

放送大学大学院
「文化科学研究科」「文化科学専攻」
修士課程

学生募集要項

2027年度

[修士全科生]

合理的配慮・出願資格事前審査 申請期間

2026年6月10日(水)～7月10日(金) [必着]

出願期間・書類提出期限

[インターネット] 2026年8月15日(土)9時～8月25日(火)17時

※インターネット出願を行う場合でも一部書類は郵送での提出が必要です。

[郵送] 2026年8月15日(土)～8月25日(火) [消印有効]

※一般書留または簡易書留でお送りください。(本学への持込不可)

出願全般についての注意事項

重要ですので必ずお読みください。

出願は、「インターネット」または「郵送」いずれかの方法により行ってください。持込は不可です。出願後の修士全科生出願票、研究計画書および志望理由書等の記載内容の変更は「インターネット」出願、「郵送」出願ともにできません。

今回の募集において出願できるのは、1プログラムに限ります。

期限は厳守してください。
消印が出願期間（8月15日～25日）外の出願書類は一切受付できませんのでご注意ください。

個人情報の取扱いについて

- 本学修士課程に出願される方の氏名、現住所などの情報は、印刷教材等の送付、本学からのお知らせやアンケート調査、学生が在籍している単位互換校や連携協力校への情報提供など、本学園の業務活動に限って使用します。
- 性別、職業、最終出身学校などの情報は、統計資料として分析の上、パンフレット等への掲載に使用しますが、氏名・住所等の情報は掲載しませんので、ご安心ください。
- 出願書類は、入学者選考および入学後の研究指導等学修活動に限って使用します。

文字の取扱いについて

- 本学におけるウェブ画面上の表示や各種証明書（学生証・学位記含む）の氏名等の文字は、コンピュータで処理を行う関係上、JIS水準（JIS2004）1～2程度の文字までの取扱いとなりますので、あらかじめご了承ください。
※特殊な文字については、JIS水準（JIS2004）1～2程度の文字に置き換えられるか、カタカナ等で表記されます。

【例示】

原 → 原 恵 → 恵、恵 眞 眞 → 真、眞

※入学者選考の実施方法・スケジュール等に万が一変更が生じた場合は、本学ウェブサイト（www.ouj.ac.jp）でお知らせします。

インターネット出願ができます

インターネット出願は本学ウェブサイトから

放送大学 検索

推奨OS：
Windows11/
macOS 最新版から2バージョン前まで

推奨ブラウザ：以下のブラウザの最新版
Microsoft Edge/
Google Chrome/Firefox/Safari
(本学ウェブサイト・www.ouj.ac.jp)



こちらからお申し込み
いただけます

※ウェブサイトデザインは変更になる場合があります。

ここが便利です！

- 出願期間中であれば、時間や場所にかかわらず出願できます。もちろん、夜間の出願も可能です。

※メンテナンス期間を除く。

- 画面の指示どおりに進むだけで、簡単に申請できます。

※書類提出期限までに必要書類の郵送提出が必須となります。

インターネット出願期間

- 2026年8月15日(土) 9時～8月25日(火) **17時**

ご注意ください

- インターネット出願される場合、「振込依頼書」の払込取扱票番号が必要なため、入学検定料を先に払い込んでいただき、その「領収証書(原本)」を本要項添付書類「領収証書貼付用紙③」に貼付し、巻末に綴じ込まれている「出願用封筒」を使用し、簡易書留郵便または一般書留郵便にて提出してください(スマホ決済をご利用の方はp.41をご確認ください)。また、必要に応じて、卒業・成績証明書や出願資格を証明する各種証明書等も同封してください(p.19参照)。

[提出期限：2026年8月25日(火) [消印有効]]

- 出願書類の「出願票①および②」を郵送された場合は、インターネット出願はできませんのでご注意ください。

1	概要	4
	1. 学生の種類	
	2. 出願対象者	
	3. 入学者選考スケジュール	
	4. プログラム	
	5. 学習センター・サテライトスペース	
	6. 入学から修了まで	
	7. 修了要件	
2	出願にあたって	6
	1. 放送授業の視聴方法およびオンライン授業の受講方法について	
	2. 障がいのある方で合理的配慮を希望される方	
	3. 合格後の在籍について	
3	募集内容	8
	1. 募集学生・募集人員	
	2. 入学者受入方針	
	3. 研究指導・研究演習、実験・演習・実習	
	4. プログラムの選択	
	5. 修士課程を修了後、再度入学を希望する方へ	
	6. 修士課程を退学後、再入学を希望する方へ	
	7. 教育訓練給付制度をご利用の方へ（ご利用の方のみお読みください）	
4	出願資格	12
	1. 出願資格	
	2. 出願資格事前審査	
5	入学者選考方法	15
	1. 第1次選考（筆記試験）	
	2. 第2次選考（面接試問）	
	3. 注意事項等	

6 出願方法 16

1. インターネットによる出願
2. 郵送による出願

7 出願書類 18

1. 出願書類
2. 出願に際しての注意事項
3. 出願書類の記入方法等

8 入学 28

1. 入学手続・科目登録申請
2. 学費（入学料・授業料・研究指導料）の納入
3. 既修得単位の認定
4. 入学時期

9 本部・学習センター等の案内 30

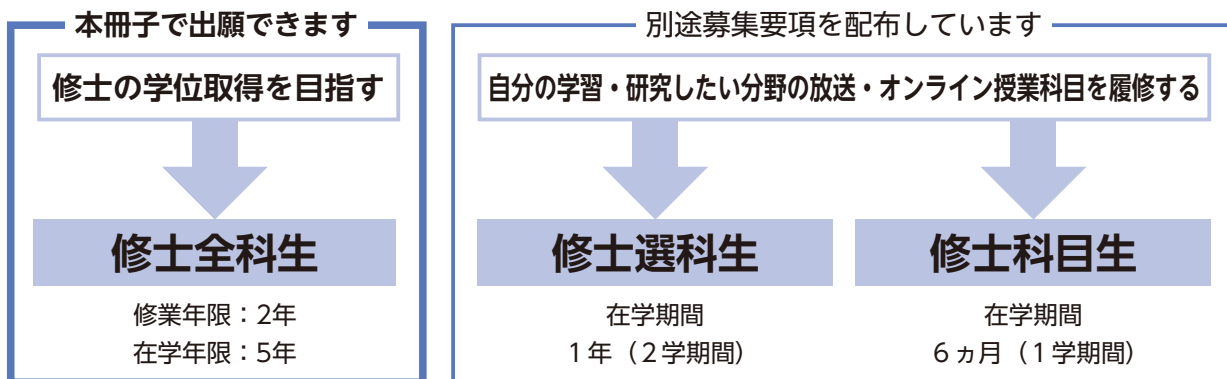
1. 本部
2. 学習センター・サテライトスペース

10 本部・お問い合わせ先一覧 巻末**添付書類**

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 出願票（①～②） | <input type="checkbox"/> 出願資格事前審査申請書 |
| <input type="checkbox"/> 領収証書貼付用紙（③） | <input type="checkbox"/> 入学検定料振込依頼書 |
| <input type="checkbox"/> 研究計画書（④～⑤） | <input type="checkbox"/> 出願用封筒 |
| <input type="checkbox"/> 志望理由書（⑥） | |

1. 学生の種類

本学修士課程の学生には、「修士全科生」「修士選科生」「修士科目生」の3種類があり、本冊子は「修士全科生」を対象としています。



2. 出願対象者

p.12～13の出願資格を有する方で、放送授業を視聴でき、研究指導の関係上、日本国内に居住し、郵便で連絡可能な方が出願対象者となります。

3. 入学者選考スケジュール

出願受付期間 [インターネット] 2026年8月15日(土) 9時～8月25日(火) 17時
書類提出期限 [郵送] 2026年8月15日(土)～8月25日(火) [消印有効]

出願書類等受領後、本学より受験票等を送付します。2026年9月11日(金)発送(簡易書留)
※9月17日(木)までに届かない場合は、巻末のお問い合わせ先へご連絡ください。

第1次選考 筆記試験を行います。

●実施日：2026年10月3日(土)

●場 所：各学習センター（東京渋谷学習センター、サテライトスペースを除く）

第1次選考合否通知 2026年11月4日(水)発送(簡易書留)

※11月10日(火)までに届かない場合は、巻末のお問い合わせ先へご連絡ください。

第2次選考 第1次選考の合格者に対して、面接試問を行います。

●実施日：2026年11月14日(土)または15日(日) ※プログラムごとに異なります。詳細はp.15でご確認ください。

●場 所：Web会議システム (Zoom) または対面 (臨床心理学プログラム・社会経営科学プログラム) による実施

第2次選考合否通知 2026年12月18日(金)発送(簡易書留)

※2027年1月5日(火)までに届かない場合は、巻末のお問い合わせ先へご連絡ください。

科目登録 2027年2月中旬～下旬(予定)

入学 2027年4月1日(木)

4. プログラム

修士全科生は、以下の7つのプログラムのいずれか1つに所属します。出願できるのは、**1プログラム**に限ります。

●生活健康科学 ●人間発達科学 ●臨床心理学 ●社会経営科学 ●人文学 ●情報学 ●自然環境科学

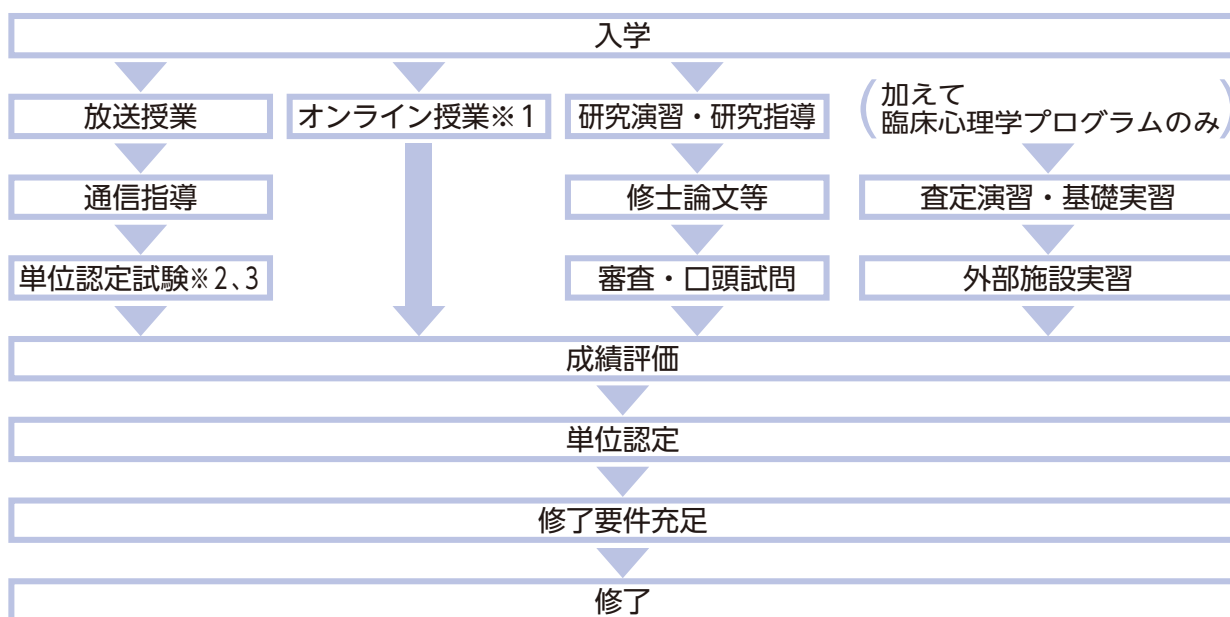
5. 学習センター・サテライトスペース

全ての都道府県に学習センター・サテライトスペースを設置しています（p.31～40参照）。学生はいずれか1つに所属します。

学習センター・サテライトスペースの主な利用内容

●学習相談 ●学生団体（サークル）活動などの学生交流 ●単位認定試験の受験（自宅Web受験が困難な場合）
●自習スペースの利用 ●書籍の閲覧 ●学生証・証明書の発行（サテライトスペースを除く）

6. 入学から修了まで



※1 オンライン授業は、インターネット上で講義を視聴、小テストやディスカッション、レポート等の課題を科目ごとに決められた期間に提出して学びを進めます。通信指導や単位認定試験は行わず、インターネット上での学習により成績評価を行います。

※2 単位認定試験については、Web受験方式にて実施します。Web受験が困難な方は、入学後に申請を行うことで学習センター等で受験することができます。

※3 Webカメラによる本人確認を実施しております。Webカメラをお持ちでない方（Webカメラを内蔵のパソコンであれば、別途準備する必要はございません）や、Webカメラを使用した撮影およびその操作に不安のある方は、学習センター等で受験することができます。詳細は合格後にお送りする案内（キャンパスメール等）をご確認ください。

7. 修了要件

修士全科生として2年以上在学し、以下の単位数以上を修得して、かつ修士論文または特定課題研究（以下「修士論文等」という。）の審査および口頭試問に合格する必要があります。

特定課題研究とは、修士論文に代えて、特定の研究について評価を行うものです。本学で認められているものはp.21を参照してください。

プログラム名	修得すべき最低単位数（合計）	内 訳		
		研究演習	所属プログラムから修得すべき最低単位数	左記以外の単位※
生活健康科学 人間発達科学 社会経営科学 人文学 情報学 自然環境科学	30単位	8単位	8単位	14単位
臨床心理学	34単位	8単位	必修科目16単位+選択必修科目5区分から2単位ずつ計10単位=合計26単位	0単位

※他プログラムを含め大学院で開講している放送授業またはオンライン授業の単位

1. 放送授業の視聴方法およびオンライン授業の受講方法について

下の表のいずれかの方法で、放送・オンライン授業が視聴できることをご確認ください。

放送授業の視聴方法
<p>BSテレビ放送 (BS231ch (BS232ch*)) テレビ科目</p> <p>リモコンで「BS」を押し、BS放送に切り替えてください。選局方法については以下の方法があります。</p> <p>方法1 リモコンの「3」を押し。 ※2025年以降に発売されたほとんどの新モデル/新機種テレビでは、BS231chを選局できます。</p> <p>方法2 電子番組表 (EPG) で、放送大学の番組を選ぶ。</p> <p>方法3 リモコンの「12」を押した後、リモコンの選局ボタン (+や∧等) でチャンネルを切り替える。</p> <p>方法4 リモコンの「チャンネル番号入力」「10キー入力」「3桁入力」等と表示されたボタンを押し、数字ボタンで「231」を入力する。 ※一部のテレビ科目については、BS232chでも放送しています。</p>
<p>BSラジオ放送 (BS531ch) ラジオ科目</p> <p>テレビで聴く音声放送です。画面には番組名が静止画で表示されます。</p> <p>リモコンで「BS」を押し、BS放送に切り替えてください。選局方法については以下の方法があります。</p> <p>方法1 上記テレビ放送の方法1～4いずれかの方法でテレビ放送大学を選局し、直後に数秒間表示される画面左下の「BSラジオ」「青」ボタンを押し。</p> <p>方法2 BS231chが表示されている状態でデータ放送画面を呼び出す (d (データ) ボタンを押し。) その後、画面左下の案内に従い、リモコンの「青」ボタンを押し。</p> <p>方法3 リモコンの「チャンネル番号入力」「10キー入力」「3桁入力」等と表示されたボタンを押し、数字ボタンで「231」を入力する。</p>
<p>ケーブルテレビ テレビ科目 ラジオ科目</p> <p>放送大学の番組を放送しているケーブルテレビで視聴することができます。配信状況、視聴方法については、お住まいの地域のケーブルテレビ事業者に確認してください。</p>
<p>光回線 テレビ科目</p> <p>光回線サービスを契約している方は「ひかりTV」や「テレビ視聴サービス (オプション)」で視聴できる場合があります。追加料金が必要ですが、BSアンテナがなくてもテレビ番組を楽しめます。詳細は、契約中の光回線サービス事業者にご確認ください。 〈ひかりTVの詳細〉 https://www.hikaritv.net/entry/lineup/tv/digital/#tab2</p>
<p>インターネット配信 テレビ科目 ラジオ科目</p> <p>開講期間中はパソコンやスマートフォン等で原則全ての放送授業を視聴できます (一部インターネット配信限定で視聴する科目があります)。</p> <p>科目名や視聴に必要な環境については、放送大学ウェブサイトの「トピックス」を参照してください。 ※映像・音声をパソコン等に保存することはできません。 ※ストリーミング配信のため視聴中にインターネット通信費がかかる場合があります。通信費がかからないWi-Fi環境等での視聴を推奨します。</p>
<p>放送教材 (DVD・CD) の郵送貸出</p> <p>放送教材 (DVD・CD) を郵送にて大学本部からご自宅に取り寄せることができます (一部インターネット配信限定で視聴する科目を除く)。送料は往復分とも貸出申込者 (学生) 負担となります。</p> <p>貸出方法の詳細は、以下をご確認ください。 <「学生生活の葉」54～56ページ> https://www.ouj.ac.jp/for-students/handbook/2026daigakuin.pdf <放送大学ウェブサイト> https://www.ouj.ac.jp/for-students/borrow-dvd/</p>

オンライン授業の受講方法	
インターネット	<p>受講にはインターネットに接続されたパソコンとブラウザ、PDFファイルが閲覧できるソフトウェアが必要です。モバイル端末では、レポート提出等、一部機能の操作がパソコンと比べ煩雑であるため、モバイル端末だけでの受講は困難です。パソコンと併用することを推奨します。オンライン授業体験版 (https://online-open.ouj.ac.jp) で推奨環境、操作方法を必ずご確認ください。</p> <p>学習できる環境をご自身で整えたいうえ、科目登録をお願いします。学習センター等のパソコンは、原則利用できません。</p>

2. 障がいのある方で合理的配慮を希望される方

障がいのある方を対象に、入学者選考時における受験上および入学後における修学上の合理的配慮を行います。

合理的配慮を希望される場合は、**2026年6月10日(水)～7月10日(金)〔必着〕**までに下記の申請書類を、**追跡可能な方法(簡易書留、レターパック等)**により「**合理的配慮申込届在中**」と朱記のうえ、下記宛先へ提出してください。なお、提出された申請書類は返却いたしません。

ご提出いただいた書類をもとに、本学で対応を検討し、検討の結果、対応可能と判断した配慮内容について、8月7日(金)発送予定の通知書にてご連絡いたします。審査内容に関する問い合わせには応じておりません。

なお、**ご希望の配慮事項によっては、審査及び準備に時間を要する場合がありますため、締切を厳守してください。ご希望に沿った配慮を提供できない場合もありますので、十分ご注意ください。**

提出先 〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11

放送大学学務部教務課大学院企画・入試係

※合理的配慮申込届は、巻末の出願用封筒の宛先に記す私書箱あてには送付しないでください。

○合理的配慮申請書類

申請書類	部数
合理的配慮申込届 (以下ダウンロード先から入手する本学所定様式)	1
障害者手帳の写し または 医師の診断書 (原本)	1
返信用封筒 (長形3号 (120mm×235mm) に申請者の住所・氏名を明記し、返信用切手を貼ったもの)	1

○合理的配慮申込届ダウンロード先

<https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/support/>



障がいのある方への合理的配慮は、それぞれの障がいの特性や大学側の状況などを勘案し、希望される方ご自身と本学とが相談・協議のうえ、決定されるものです。上記ウェブサイトにて修学上の合理的配慮の例を挙げておりますが、常時提供可能であることを保証するものではなく、過重な負担等となる場合には提供できませんので、ご留意ください。

既に教養学部または大学院修士課程で、修学上の合理的配慮に係る相談がお済みの方でも、修士全科生として合理的配慮を希望される場合には、別途申請が必要となりますので、必ず上記提出期間内に書類をご提出ください。

3. 合格後の在籍について

2027年4月から修士全科生として入学する場合、2027年度第1学期から修士選科生・修士科目生として本学に在籍することはできません。特に2026年度第2学期に修士選科生へ入学された場合や、それ以前に入学し、休学中の場合など**2027年度第1学期に在学期間が残っている場合には、退学の手続きが必要となります。**

1. 募集学生・募集人員

文化科学研究科 文化科学専攻 修士全科生（募集人員500名）

修士全科生とは、修士課程を修了して、「修士（学術）」の学位取得を目指す学生種です。本学修士課程は、1専攻ですが、その中に7つの「プログラム」を設けています。

修士全科生は、いずれか1つのプログラムに所属することとなりますが、研究目的に応じて他のプログラムの授業科目を履修することもできます。

各プログラム別の募集人員は、次のとおりです。

- 生活健康科学：90名程度 ●人間発達科学：60名程度 ●臨床心理学：30名程度
- 社会経営科学：100名程度 ●人文学：90名程度 ●情報学：70名程度 ●自然環境科学：60名程度

2. 入学者受入方針

●アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

教育理念、教育研究上の目的等を踏まえて、生涯学習の実践をとおして高度な総合的教養に裏付けられた専門的学識及び知的技能を修得し、文化の進展並びに地域社会に貢献できる人材を養成するため、以下のよう学生を求める。

1. 地域社会・職場等における豊かな経験や専門領域における知識（※）をもつ。
2. 実的な問題解決に必要なとなる、専門領域の周辺分野に関する知識をもつ。
3. 自ら課題を発見し問題を解決する能力をもつ。
4. 自分の意見を論理的に表現できる能力をもつ。
5. 学問及びその実践への応用に対する意欲と鋭い問題意識をもつ。
6. 生涯にわたってあらゆる機会、場所において学び、その成果を生かしていく意欲をもつ。
7. 自分自身で問題を発見し、調査・検証をし、研究論文を執筆する能力をもつ。

（※専門領域における知識等については、以下のとおり。）

生活健康科学プログラム	生活科学、健康科学、社会福祉学等の領域において研究を行うために必要な専門的知識と、英語文献の読解力。生活の現実や健康の問題、それらに関わる専門職のあり方に常に興味を向けながら、学問・研究との接点を探ろうとする姿勢。
人間発達科学プログラム	心理と教育に関する研究を行うために必要な専門的知識。
臨床心理学プログラム	臨床心理学に関して、心理臨床の実際の中から「臨床の知」を紡ぎだすための専門的知識。心理臨床現場で専門的な心理職として仕事をしたいと望む確たる内的必然性と動機付け。既に心理臨床現場で経験を積んでいる場合は、心理職としてのレベルアップを目指し、心理臨床経験を学問として深めたいと希望する意欲。
社会経営科学プログラム	社会と産業のしくみについての専門的及び学際的な知識や、持続可能で豊かな社会を生きるための幅広い技術と、英語文献の読解力。
人文学プログラム	思想・芸術・歴史・文学をはじめ、人間の生み出した文化のありかたについての様々な学問領域における専門的知識と、英語文献の読解力。
情報学プログラム	情報学に関する知識と技術。論理的思考・計算論的思考力。実的な問題解決に必要なとなる人文・社会科学、工学、自然科学に関する知識。
自然環境科学プログラム	人間活動と自然との関わり合いや持続可能な未来に向けた実践と判断に関する専門的知識。

●教育目標

プログラム名	教育目標
生活健康科学	生活、健康、福祉の領域における専門的かつ総合的な知識を持ち、生活環境をよりよい方向に導くための方法を習得し、人々の生活の質の向上に資するための施策に積極的に関わる能力を有する指導的人材の養成
人間発達科学	人間の心理的及び社会的な発達のメカニズムを理解し、現代の学校や家族あるいは地域社会が直面する教育課題を科学的・実証的に把握した上で、そうした課題に積極的に取り組み、多様な学習ニーズに対応していくことができる指導的人材の養成
臨床心理学	さまざまな分野で深刻さを増す心理的な問題に対応できる臨床心理士（高度専門職業人）の養成および再研修
社会経営科学	社会の構造と変容について多様な見地から解明し、さまざまな社会領域のガバナンスに必要とされる高度な知識と技術を備えた人材の養成
人文学	人文学研究の諸分野において、蓄積されてきた知的資産を基礎にして、多様で洗練された方法論を身につけて資料の調査・解読・分析を行い、総合的な知見と創造性をもって「知」の発展に貢献できる人材の養成
情報学	情報及びコンピュータに関する基礎概念や応用知識をもとに、社会における様々な現象の本質を見極める能力を持ち、問題解決にむけて、その知識を実践的に活用していくことのできる人材の養成
自然環境科学	科学技術が自然環境や人間社会に大きな影響を与える現代にあって、科学的認識に基づいて問題を把握し、その解決を指向する実践能力と、客観的な評価能力を身につけた人材の養成

1 概要

2 出願にあたって

3 募集内容

4 出願資格

5 入学者の選考方法

6 出願方法

7 出願書類

8 入学

9 本部・学習センター等の案内

10 本部・お問い合わせ先一覧

3. 研究指導・研究演習、実験・演習・実習

- ① 研究指導（修士論文等を作成するための指導）・研究演習（3本のレポート提出を通じ論文執筆の考え方を習得）は、学生が所属するプログラムに在籍する教員から受けることになります。研究指導担当教員は、出願時の研究計画書および入学者選考の結果等を総合的に勘案して、本学が最適と判断した教員に決定しますので、必ずしも希望どおりになるとは限りません。なお、研究テーマによっては、本学が決定した客員教員が研究指導を行うこともあります。
- ② 研究指導・研究演習は、直接対面での指導や、Web会議システム・電子メール等インターネット技術を活用した方法で個別またはゼミナール形式にて行います。直接対面での指導は、教員が特に認めた場合にのみ行われるため、インターネットを利用できる環境があってパソコンスキル（ワード・エクセル・電子メール等）を身につけていなければ、指導上の不利益を被る可能性があります。なお、具体的にどのような方法で指導を行うかは、入学後、研究指導担当教員が学生と相談したうえで決定します。
- ③ 実験・実習を伴う研究については、指導困難な場合があります。実験・実習を伴う研究を検討されている場合、その内容を具体・詳細に記したうえで下記「4.プログラムの選択」に記載の方法で本学のプログラムで指導可能かについて必ず事前にご確認ください。
- ④ 臨床心理学プログラムは、研究指導・研究演習とは別に「演習・実習」があります。

4. プログラムの選択

合格者はプログラム毎に決定します。プログラムの選択は、入学者受入方針や各プログラムの専任教員の指導可能なテーマ・研究業績、本要項、同封の「大学院案内」のほか、本学ウェブサイトの教員紹介ページ (<https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/act/>) やウェブサイト掲載のプログラム紹介資料 (<http://www.ouj.ac.jp/admission/gakuin/guidance/>) 等を参照し、ご自身の「研究計画書」の内容との整合性を念頭に置いて、慎重に行ってください。

お考えの研究テーマが本学のプログラムで指導可能かについて確認されたい場合は、次の事項を記し、件名を「2027年度修士全本科生入学者選考のプログラム選択について（氏名）」として**2026年7月末日まで**に教務課大学院企画・入試係 (in-nyushi@ouj.ac.jp) にメールでお問い合わせください。

ただし、本問い合わせに対するプログラムからの回答は内容の如何に関わらず「入試の合格や指導教員を保証するものではないこと」に注意してください。回答には2週間程度かかる可能性があります。

- ① 現時点で希望するプログラムがある場合は、そのプログラム名
- ② 現時点で希望する専任教員がいる場合は、その氏名
- ③ 現時点で考えている研究題目とその研究概要、その研究をしたいと考える理由

※本学では、最終合格前に、入学希望者が教員と直接の相談等連絡を行うことはできません。

5. 修士課程を修了後、再度入学を希望する方へ

本学修士課程で修士の学位を取得された方は、修了されたプログラムと異なるプログラムに出願することはできますが、修了されたプログラムと同一のプログラムには再度出願することができませんのでご注意ください。

なお、「臨床心理プログラム」の修了生が「臨床心理学プログラム」に、「文化情報学プログラム」の修了生が「人文学プログラム」に出願することはできません。

また、出願時の研究計画書の内容が、修了されたプログラムにおける修士論文等の内容と実質同様であると認められる場合も、出願が審査対象となりませんのでご注意ください。

6. 修士課程を退学後、再入学を希望する方へ

大学院修士全科生として入学後、退学された方で、修士全科生として再入学を希望される場合、次の条件をいづれも満たす場合に再入学選考を行うことがありますので、2026年7月末日までに、教務課大学院企画・入試係 (in-nyushi@ouj.ac.jp) へご相談ください。

- ①再入学時に希望する研究題目・内容と、退学時の研究題目・内容が実質同様と認められるとき。
- ②再入学する年次の研究指導体制に余裕があるとき。

※在籍期間満了等で除籍となった方は再入学選考の対象外です。修士全科生へ入学する場合は通常の入学者選考を受験する必要があります。

7. 教育訓練給付制度をご利用の方へ（ご利用の方のみお読みください）

本学大学院修士課程は教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座の実施大学院です。また、本講座は、受給資格のある方が大学院修了時に申請することで利用が可能になる制度です。

制度の利用方法、給付額、給付資格等については、厚生労働省開設のホームページ等にて確認してください。

※本制度利用には雇用保険支払い期間等の条件がありますので、各自で事前に受講者本人の住所を管轄するハローワークへ受給資格の有無を必ず確認し、申請してください。

詳しくは厚生労働省のHP(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzai_kaihatsu/kyouiku.html)を参照してください。



本制度を利用して放送大学の講座を受講するにあたり、プログラムを選定するために必要な情報(<https://www.ouj.ac.jp/admission/gakuin/training-education-benefits/>)を必ず確認してください。



なお、修士全科生対象の以下3プログラムは、3年毎に指定講座として厚生労働省に再指定を受けます。3プログラムの指定期間は2027年3月31日までとなっており、再指定申請を予定しております。再指定の結果は2027年3月末に判明次第、ウェブサイトに記載いたします。

これに従い、再指定を受けることができなかった場合、講座の受講を申請いただいても、制度を利用いただけないことがありますのでご注意ください。

(受講期間)

修士全科生 2027年度第1学期～2028年度第2学期(2027年4月1日～2029年3月31日)

開講講座の概要

対象学生種	講座名（指定講座番号）	訓練期間	教育訓練の内容
修士全科生	大学院修士課程 生活健康科学プログラム 1220099-2410012-6	2年間	「生活健康科学プログラム」の開設科目
修士全科生	大学院修士課程 社会経営科学プログラム 1220099-2410022-9	2年間	「社会経営科学プログラム」の開設科目
修士全科生	大学院修士課程 情報学プログラム 1220099-2410032-1	2年間	「情報学プログラム」の開設科目

1. 出願資格

出願資格を有する方は、放送大学の放送授業を視聴でき、以下の(1)～(4)のいずれかに該当する方です。

<出願資格を有する方>

(1)	大学（学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学をいう。以下同じ。）を卒業した者及び2027年3月までに卒業見込みの者
(2)	学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者 [注1]
(3)	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者 [注2]
(4)	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者 [注2]
(5)	我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者 [注2]
(6)	外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月までに授与される見込みの者 [注2] [注3]
(7)	専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2027年3月までに修了見込みの者 [注2]
(8)	文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号） [注4]

※複数の出願資格に該当する場合はp.20の③をご確認ください。

[注1] (2)に該当する方は、大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された方および授与される見込みの方です。なお、2026年10月以降に同機構へ申請する予定の方は、出願時点（8月）では学位授与申請受理証明書が発行されないため、出願できません。

[注2] (3)から(7)に該当する方は、出願資格の確認を行いますので、出願期間前に必ず卒業または学位授与証明書の電子データをメールで教務課大学院企画・入試係（in-nyushi@ouj.ac.jp）へお送りください。出願資格の確認には2週間以上要する場合があります。できる限り早めにお送りください。

※(3)・(4)または(6)に該当する方はご自身で作成された和訳もあわせてお送りください。

[注3] 「外国の大学その他の外国の学校」とは、その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。また、「修業年限が3年以上である課程を修了すること」とは、当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものにおいて課程を修了することを含みます。

[注4] (8)は次に掲げる方などが該当します。ご不明な点がございましたら、卒業または学位授与証明書や免許状の電子データを添付のうえ、教務課大学院企画・入試係（in-nyushi@ouj.ac.jp）にメールでお問い合わせください。

- ①旧大学令による大学又は各省庁設置法・組織令、独立行政法人個別法による大学校を卒業した方（卒業見込みの方を含む）
- ②教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する方で22歳に達した方

(9)～(14)に該当する方は、出願資格事前審査に申請し、審査の結果、本学大学院が「出願資格有り」と認めた場合に限り出願することができます。詳しくは「2. 出願資格事前審査」をご覧ください。

<出願資格事前審査を要する方>

(9)	大学に3年以上在学した者で、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めるもの [注5]
(10)	外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めるもの
(11)	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者で、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めるもの
(12)	我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めるもの
(13)	学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
(14)	本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したものと及び2027年4月1日までに22歳に達するもの

[注5] (9)に該当する方で、現在大学に在学中の方は、本学の大学院へ合格し入学後も引き続き大学に在学できるかについては、在学大学へお問い合わせください。

なお、「所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学大学院が認めた方」とは、「大学において2年次までに修得した単位が62単位以上であり、かつ最上位の評価を受けた科目が全取得科目の相当数以上であると本学大学院が認めた方」です。

2. 出願資格事前審査

出願資格事前審査は、上記の(9)～(14)に該当する方に対して行う審査です。

出願資格事前審査は、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学大学院が認定した場合に出願資格を認める制度ですが、出願資格を有すると認定されるためには非常に高い実績を持つことが要求されます。

そのため、短期大学、高等専門学校（5年制）、専修学校専門課程（2年専門課程）、各種学校を卒業された方は、一般的に、本学教養学部全科履修生の2・3年次に編入学する制度を利用して、「1. 出願資格」の(1)の出願資格を取得することが期待されています。

審査を希望される場合は、**2026年6月10日(水)～7月10日(金)〔必着〕**までに次ページ記載の申請書類を、**追跡可能な方法（簡易書留・レターパック等）**により「**出願資格事前審査申請書在中**」と朱記のうえ、下記宛先へ提出してください。なお、提出された申請書類は返却いたしません。

審査結果は、2026年8月7日(金)に通知文書を発送する予定です。出願資格が認められた方は、出願資格認定番号を確認のうえ、p.18記載の出願書類を出願期限までに提出してください。なお、8月12日(水)を過ぎても審査結果通知文が到着しない場合は、教務課大学院企画・入試係 (in-nyushi@ouj.ac.jp) へお問い合わせください。

なお、**審査内容に関する問い合わせには応じておりません**。また、これまでに出願資格(9)～(14)に該当すると本学大学院が認定した方については、あらためて本審査を受ける必要はありませんので、出願資格認定番号を出願票に記入のうえ、出願書類を出願期限までに提出してください。

提出先 〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11

放送大学学務部教務課大学院企画・入試係

※出願資格事前審査申請書は、巻末の出願用封筒の宛先に記す私書箱あてには送付しないでください。

○13ページ(9)～(13)の方の申請書類

申請書類	原本 (コピー不可)
①出願資格事前審査申請書（本募集要項添付の所定様式による）	1
②学業成績証明書（原本） ※(13)の出願資格で申請される方は、大学および大学院両方の学業成績証明書（原本）が必要です。	1
③「在学」または「在籍期間（退学）」証明書（原本） ※(10)～(12)で申請される方は、15年の課程修了（見込み）証明書（原本）が必要です。 ※(13)で出願資格で申請される方は、大学および大学院両方の在学または在籍期間（退学）証明書（原本）が必要です。	1
④返信用封筒（長形3号（120mm×235mm）） （申請者の住所・氏名を明記し、返信用切手を貼ったもの）	1

○13ページ(14)の方の申請書類

申請書類	原本 (コピー不可)
①出願資格事前審査申請書（本募集要項添付の所定様式による）	1
②研究・実務概要（下記参照）	1
③最終学校の卒業（または退学）証明書（原本）	1
④最終学校の学業成績証明書（原本）	1
⑤返信用封筒（長形3号（120mm×235mm）） （申請者の住所・氏名を明記し、返信用切手を貼ったもの）	1

「研究・実務概要」について

大学を卒業した方と同等以上の学力があるかどうかを判定するための資料となります。最終学校卒業後に研究機関や企業等において携わった研究・実務の内容を**10枚程度（A4判、片面印刷、文字サイズ9ポイント以上）**にまとめて記述してください。

日本国内もしくは国外の大学または大学共同利用機関等、これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として相当期間研究に従事し、研究業績のある方は、その研究および成果物（著書、学術論文、学術講演、学術報告書および特許等）が大学卒業相当の能力を証明すると考えるものについて、当該内容を記述してください。

企業・社会活動・学会等における実務経験等を、大学卒業相当の資質・能力を有していることの根拠とされたい方は、その経験によって大学卒業相当の資質・能力を養成したものであることを具体的に示してください。また、その成果や有する資質・能力に基づき大学等において講師等の職に就いた経験のある方は、その講義の内容（コマ数・単位および講義概要等）を記述してください。

<その他>

- ・本学の発行する証明書の場合も提出は必須です。
- ・現在の氏名と証明書に記載された氏名に変更があった場合
 姓のみ変更：変更前後の姓、変更年月日（A4判、様式任意）を記入して申請書類に同封。
 姓名の変更・名のみの変更：戸籍・免許証等の変更前と変更後の氏名が確認できる書類の写しを申請書類に同封。
- ・必要に応じて他の証明書等を求める場合がありますのでご注意ください。
- ・虚偽の申請（虚偽の証明書提出等を含む）を行ったことが判明した際には、認定された出願資格は無効となります。

1. 第1次選考（筆記試験）

プログラム毎に筆記試験を行い、「与えられた課題に対する理解力および論述能力」を判定し、第1次選考の合格者を決定します。第1次選考の合格者はプログラム毎に募集人員の2～3倍程度までとします。

- 試験日時 **2026年10月3日(土) 9時30分～11時30分**
※個人の事情による日時の希望や変更等には一切応じておりませんので、あらかじめご了承ください。
- 試験会場 原則として所属を希望する学習センター
※東京渋谷学習センターを希望される方は、試験会場等の都合上、東京文京学習センターでの受験となります。
※サテライトスペースを所属希望とされる方は、当該道県内学習センターでの受験となります。

○出題内容

プログラム名	出題内容	配点比率(専門分野：英語)	特に持込を許可するもの
生活健康科学	専門分野・英語	70：30	英和辞典のみ持込可(電子辞書は不可)
人間発達科学	専門分野		
臨床心理学	専門分野		
社会経営科学	専門分野・英語	50：50	英和辞典のみ持込可(電子辞書は不可)
人文学	専門分野・英語	70：30	英和辞典のみ持込可(電子辞書は不可)
情報学	専門分野		
自然環境科学	専門分野		

専門分野の点数が、各プログラムにおいてあらかじめ定めた点数に満たなかった場合は不合格となります。

※過去3年分の筆記試験問題を本学ウェブサイトで公開しています。

- 合否通知 **2026年11月4日(水) 発送**
簡易書留郵便にて送付し、合格者には第2次選考(面接試問)の日時等が記載された書類も同封します。
2026年11月10日(火)までに届かない場合は、教務課大学院企画・入試係(in-nyushi@ouj.ac.jp)へお問い合わせください。

2. 第2次選考（面接試問）

第1次選考の合格者に対して、プログラム毎に、研究計画書、志望理由書、社会経営科学プログラム堀部安嗣教授を希望する場合は過去に作成した設計図書含むポートフォリオ等提出物をもとに面接試問を行い、「研究遂行能力や意欲など」を判定します。面接試問の点数が、各プログラムにおいてあらかじめ定めた点数に満たなかった場合は不合格となります。

最終合格者は、プログラム毎に筆記試験および面接試問の結果に基づき決定します(配点比率は50：50です)。

- 試験日時 **2026年11月14日(土)または15日(日)** *臨床心理学プログラムは本学が指定するいずれか1日(第1次選考合格時に通知)

プログラム	11月14日(土)	11月15日(日)	プログラム	11月14日(土)	11月15日(日)
生活健康科学	○		人文学		○
人間発達科学	○		情報学		○
臨床心理学*	○	○	自然環境科学	○	
社会経営科学		○			

- 試験会場ならびに実施方法(プログラムにより会場・方法が異なります。)

(1)臨床心理学プログラム・社会経営科学プログラム

放送大学本部で、対面による面接試問を行います。

(2)臨床心理学プログラム・社会経営科学プログラム以外のプログラム

WEB会議システム(Zoom)を使用して、遠隔で面接試問を行います。

Zoomの操作方法は、受験者自身で事前に習熟しておいてください。操作不備等により面接の実施に支障が生じた場合、特別な対応は行いません。

受験には以下の準備・確保が必要となります(受験者が準備・確保してください)。

1. 明るく静かな個室環境(受験中本人以外は入室しないようにできる場所)
2. 映像・音声を送受信できるネットワーク環境
3. カメラ・マイクを接続したZoomが使用できる状態のパソコン・タブレット端末
4. スマートフォン・電話等(ネットワークトラブルが発生した場合の緊急連絡用)

- 集合時間 上記試験日の9時から18時の間で本学が指定します。

個人の事情による日時の希望や変更等には一切応じておりませんので、あらかじめご了承ください。

- 最終合否通知 **2026年12月18日(金) 発送**

簡易書留郵便にて送付します。2027年1月5日(火)までに届かない場合は、教務課大学院企画・入試係へお問い合わせください。

3. 注意事項等

- ①第1次選考(筆記試験)および第2次選考(面接試問)を受験しなかった場合は欠席扱いとなり、入学者選考の対象外となります。また、欠席者に対して入学者選考の結果通知は行いません。
- ②受験のための宿泊施設等の斡旋は行っていません。
- ③メール・お電話での合否の問い合わせには応じておりません。
- ④天災、交通機関の事故、台風・大雨等による交通機関のまひ、その他受験者の責任に帰さないやむを得ない事情が生じた場合、予備日に入学者選考を実施します。
 - ・第1次選考予備日 2026年10月9日(金)
 - ・第2次選考予備日 2026年11月22日(日)
 ※受験者の業務上の都合や冠婚葬祭等、個人の事情による予備日の選考実施には応じておりません。

出願は、「インターネット」または巻末に綴られている出願票等による「郵送」のいずれかの方法により行ってください。複数回出願した場合、先に提出された内容を優先し、手続きを進めます。

1. インターネットによる出願		受付期間
		2026年8月15日(土)9時～8月25日(火)17時
1 / 8	出願前の準備	
<p>(1) 入学検定料納付後の領収証書及び証明書類は別途郵送していただく必要があります。 p.18～19「1. 出願書類」を確認してください。 <注意>これらの証明書類等が本学へ届くまで出願が完了したことになりません。8月25日(火)までの消印がない場合、出願書類に不備があるものとして出願を受理しませんのでご注意ください。</p> <p>(2) インターネット出願前に、必ず学生募集要項巻末に添付する所定の「振込依頼書」を用いて「入学検定料」を納付してください。出願画面で入学検定料の「払込取扱票番号」の入力が必要になります。</p> <p>(3) 出願情報の登録後に確認メールを受信するためメールアドレスが必要です。お持ちでない場合は、フリーメール等を新たに取得してください。また、本学ドメイン「ouj.ac.jp」(後方一致)からのメールを受信できるように、あらかじめ設定をお願いします。</p> <p>(4) 顔写真の電子データが必要です。準備が難しい場合、次ページの写真票に以下の写真を貼付して、領収証書等を送付する際に同封してください。 ・3ヵ月以内の撮影で、前向き、上半身、無帽、縦30mm×横24mmの大きさのもの ・裏面に電話番号・氏名・整理番号を記入(整理番号は出願登録完了画面に表示されます)</p> <p>(5) 研究計画書(1,000字程度)および志望理由書(700字程度)は、60分を経過すると画面がタイムアウトし、入力途中のデータが消去されますので、あらかじめ下書きデータをご準備ください。 ※研究計画書および志望理由書は、インターネット出願によらず、最下段に記す「領収証書貼付用紙③」や証明書類等とともに郵送により提出することもできます。</p>		
↓		
2 / 8	本学ウェブサイトへアクセス	
「放送大学」で検索してください。(www.ouj.ac.jp)		
↓		
3 / 8	「インターネット出願」のボタンをクリック	
↓		
4 / 8	修士全学生の「出願する」ボタンをクリック	
↓		
5 / 8	基本情報や出願情報を入力	
<p>研究計画および志望理由等は、あらかじめ下書きデータをご準備のうえ、入力してください。 「登録」ボタンを押した後は、入力・選択内容の変更はできません。 登録完了前に必ず入力・選択内容をよく確認してください。</p>		
↓		
6 / 8	整理番号の確認・控え	
<p>情報登録後に表示される整理番号(9桁の数字)を確認し、必ずメモしておいてください。 整理番号が表示されない場合は登録が行われていませんので、はじめからやり直してください。</p>		
↓		
7 / 8	インターネットによる出願情報の登録完了	
<p>後日の照会や確認のため、登録した情報は、ご自身で必ず保存しておいてください。 ※出願情報として登録されたメールアドレス宛に確認メールが自動配信されます。</p>		
↓		
8 / 8	「領収証書貼付用紙③」や出願資格を証明する各種証明書類等の送付	
<p>書類提出期間 2026年8月15日(土)～8月25日(火)(消印有効)</p> <p>「入学検定料」を納付したことを証明する「領収証書(ご依頼人控)」を本要項添付書類「領収証書貼付用紙③」に貼付して、巻末に綴り込まれている出願用封筒で、簡易書留郵便または一般書留郵便にて送付してください(スマホ決済の場合でも郵送での提出が必要です)。また、必ずp.18～19にて提出書類を確認し、必要な提出書類も同封してください。 ※領収証書、各種証明書類等は、原則としてインターネット出願後に送付してください。やむを得ずインターネット出願前に送付される場合は、整理番号欄を空欄にし、「後日インターネット出願をする」旨のメモ(A4判、様式任意)を同封してください。</p>		

※受付期間中、システムをメンテナンスのため一時的に停止することがありますので、余裕をもって出願してください。

2. 郵送による出願

出願期間 2026年8月15日(土)～8月25日(火) [消印有効]

出願前にp.18～19にて提出書類を必ず確認してください。そのうえで、p.22～27「3. 出願書類の記入方法等」に従って出願票、研究計画書および志望理由書を記入してください。すべての必要書類は、巻末に綴じ込めである所定の出願用封筒を用いて、郵便局窓口を持ち込み、必ず**簡易書留郵便**または**一般書留郵便**にて送付してください。

<注意> 出願提出書類の不足や不備があり、出願期間中に不足書類が本学へ届かなかった場合や、不備が解消されなかった場合は、出願を受理しません。

※普通郵便、特定記録郵便等で送付された場合の未着等の責任は負いかねますので、必ず上記方法にてお送りください。なお、**出願書類の到着確認対応は行っておりません**ので、日本郵便が行っている「郵便追跡サービス」にて、ご自身でご確認ください。

メモ (ご自由にお使いください)

インターネット出願で顔写真を登録できなかった方は、以下の写真票を領収証書等送付の際に同封してください。

インターネット出願者用

写真票

写真貼付箇所

(縦30ミリ×横24ミリ)

(3ヵ月以内の撮影、前向き、

上半身、無帽)

(写真裏面に氏名・

電話番号・整理番号

を記入し、剥がれな

いようしっかりと

付けしてください。)

キリトリ

フリガナ	
氏名	

電話番号	()	—
------	-----	---

整理番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

インターネット出願を受け付けた際に表示された整理番号を記入してください。

1. 出願書類

出願にあたっては、「Ⅰ」全出願者共通提出書類および「Ⅱ」出願資格別提出書類の両方が必要です。また、「Ⅲ」に該当する場合、指定の追加書類の郵送提出も併せて必要となりますので、よくご確認のうえ、必ず提出してください。

「Ⅰ」 全出願者共通提出書類

出願書類の種類	内 容 等
出 願 票 (本要項添付 (青) ①~②)	本要項に添付されている「修士全科生出願票」を用いてください。記入にあたっては、p.22~25の記入方法を参照してください。 ※インターネット出願により提出することもできます。
領収証書貼付用紙③ 入学検定料納付後の 「領収証書 (原本)」 (30,000円) インターネット出願を行った場合、スマホ決済の場合でも必ず郵送での提出が必要です。	本要項に添付されている「振込依頼書」により入学検定料を納付し、 その「領収証書 (原本)」を領収証書貼付用紙③に貼付 して提出してください。 なお、納付は8月14日(金)から可能となりますので、銀行等の金融機関の窓口またはコンビニエンスストアのレジカウンターで行ってください。(スマホ決済もご利用いただけます。詳細はp.41をご確認ください) ※金融機関またはコンビニエンスストアから領収印をもらってください。 コンビニエンスストアのレジカウンターで納付する方は、納付時に領収証書とともに渡されるコンビニエンスストア発行のレシートを必ず保管しておいてください。 ※ATMでは振込人が特定できず、入学検定料の振込確認ができませんので、使用しないでください。
研 究 計 画 書 (本要項添付 (黄) ④~⑤)	本要項に添付されている「研究計画書」を用いてください。記入にあたっては、p.26の記入方法を参照してください。 ※インターネット出願により提出することもできます。
志 望 理 由 書 (本要項添付 (緑) ⑥)	本要項に添付されている「志望理由書」を用いてください。記入にあたっては、p.27の記入方法を参照してください。 ※インターネット出願により提出することもできます。

●外国籍の方は、在留資格証明書類を提出してください。(p.20「出願に際しての注意事項」⑩参照)

「Ⅱ」 出願資格別提出書類（出願資格についてはp.12～13参照）

●証明書類の発行には日数を要する場合がありますので、お早めにご準備ください。

出願資格	提出書類														
出願資格(1)および(3)～(7)	<p>ア. 卒業証明書または卒業見込証明書（原本） イ. 学業成績証明書（原本） ※上記ア.イ.両方の提出が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業（見込みを含む）した大学（出願資格(7)の場合は専修学校）が発行したものを同封してください。 最終学歴が大学院修了（見込みを含む）であっても大学の卒業・学業成績証明書が必要です。 本学教養学部 of 全履修生の卒業生（見込みを含む）は提出不要です。（出願票またはインターネット出願画面の記入欄に必ず学部の学生番号を記入してください。） 出願資格(3)または(4)に該当の方は、出願資格を確認するため、次の作成例を参考にし、初等教育（小学校）からの学歴（入学年月、卒業年月）を記載したもの（A4判、様式任意）を同封してください。 (作成例) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">学 歴</th> </tr> <tr> <th>年月（入学・卒業・退学等）</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇年〇月入学～〇年〇月転出</td> <td>〇〇町立〇〇〇〇小学校（日本）</td> </tr> <tr> <td>〇年〇月転入～〇年〇月卒業</td> <td>〇〇市立〇〇〇〇小学校（日本）</td> </tr> <tr> <td>〇年〇月入学～〇年〇月卒業</td> <td>〇〇市立〇〇〇〇中学校（日本）</td> </tr> <tr> <td>〇年〇月入学～〇年〇月卒業</td> <td>〇〇県立〇〇〇〇高等学校（日本）</td> </tr> <tr> <td>〇年〇月入学～〇年〇月卒業</td> <td>〇〇〇〇大学（アメリカ合衆国）</td> </tr> </tbody> </table>	学 歴		年月（入学・卒業・退学等）	事 項	〇年〇月入学～〇年〇月転出	〇〇町立〇〇〇〇小学校（日本）	〇年〇月転入～〇年〇月卒業	〇〇市立〇〇〇〇小学校（日本）	〇年〇月入学～〇年〇月卒業	〇〇市立〇〇〇〇中学校（日本）	〇年〇月入学～〇年〇月卒業	〇〇県立〇〇〇〇高等学校（日本）	〇年〇月入学～〇年〇月卒業	〇〇〇〇大学（アメリカ合衆国）
学 歴															
年月（入学・卒業・退学等）	事 項														
〇年〇月入学～〇年〇月転出	〇〇町立〇〇〇〇小学校（日本）														
〇年〇月転入～〇年〇月卒業	〇〇市立〇〇〇〇小学校（日本）														
〇年〇月入学～〇年〇月卒業	〇〇市立〇〇〇〇中学校（日本）														
〇年〇月入学～〇年〇月卒業	〇〇県立〇〇〇〇高等学校（日本）														
〇年〇月入学～〇年〇月卒業	〇〇〇〇大学（アメリカ合衆国）														
出願資格(2)	<p>ア. 大学改革支援・学位授与機構が発行した学士の学位授与証明書または学位授与申請受理証明書（原本） イ. 大学改革支援・学位授与機構に提出した（卒業（修了）した教育機関が発行した）学業成績証明書（原本） ※上記ア.イ.両方の提出が必要です。</p>														
出願資格(8)	<p>※出願資格(8) [注4] の①に該当の方 ア. 最終学校の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書（原本） イ. 学業成績証明書（原本）（卒業（修了）した教育機関が発行したもの） ※上記ア.イ.両方の提出が必要です。</p>														
	<p>※出願資格(8) [注4] の②に該当の方 ア. 専修免許状または一種免許状のコピーあるいは教育職員免許状授与証明書（原本） イ. 学業成績証明書（原本）（卒業（修了）した教育機関が発行したもの） ※上記ア.イ.両方の提出が必要です。</p>														
出願資格(9)～(14)	<p>※出願資格(9)～(14)に該当の方は「Ⅱ」出願資格別提出書類はありません。 <u>「Ⅰ」全出願者共通提出書類</u>の提出は必須です。</p>														

「Ⅲ」 社会経営科学プログラム 住宅建築設計分野 堀部安嗣教授を希望される場合の追加必要書類 （詳細についてはp.21参照）

提出書類	部数
過去に作成した設計図書を含むポートフォリオ 必ずp.21の説明をご確認ください。	2部

2. 出願に際しての注意事項

- ①出願書類に不備があり、不備が解消されない場合は、出願を受理しかねますので、十分注意してください。
- ②提出された出願書類は返還しません。**提出する書類はコピー等を取り、必ずご自身で控えをお持ちください。**
また、入学検定料は次の場合を除き返還しません。
 - ・出願資格がない、または出願が受理されなかった場合
 - ・出願期間終了前に出願辞退の申し出があった場合
 ※出願を辞退される場合、メールにて教務課大学院企画・入試係 (in-nyushi@ouj.ac.jp) まで、タイトルを「出願辞退 (修士全生)」、本文に「氏名、住所、電話番号、出願辞退理由」を記載し、2026年8月25日(火)までにお知らせください。**お電話での出願辞退は承っておりません。**
- ③出願資格が(1)~(8)の中で複数該当する場合には、上位の番号(例:(1)と(2)に該当する場合は(1))の出願資格を選択し、当該出願資格に関する証明書類を提出してください。なお、選択しようとする出願資格が取得見込みであり、下位の番号で既に取得済みの出願資格がある場合は、取得済みの出願資格を優先してください。
- ④インターネット出願をされた方は、巻末に綴じ込まれている「出願用封筒」表の「出願票提出方法」欄の該当するものにチェックマークをし、インターネット出願完了時に表示される整理番号を記入してください。やむを得ずインターネット出願前に必要書類を送る場合は、整理番号欄を空欄にし、「後日インターネット出願をする」旨のメモ(A4判、様式任意)を同封してください。
- ⑤見込証明書・学位授与申請受理証明書を提出した場合は、入学前に卒業(修了)証明書・学位授与証明書の原本を必ず提出する必要があります。
- ⑥現在の氏名と証明書に記載された氏名に変更があった場合
 - 姓のみ変更: 変更前後の姓、変更年月日(A4判、様式自由)を記入して出願書類に同封。
 - 姓名の変更・名のみの変更: 戸籍・免許証等の変更前と変更後の氏名が確認できる書類の写しを出願書類に同封。
- ⑦保管期間経過等により学業成績証明書が発行されなかった場合は、その旨を記した証明書を卒業(修了)した教育機関から発行してもらってください。
- ⑧外国の学校等で証明書の発行等が行われていない場合は、教務課大学院企画・入試係 (in-nyushi@ouj.ac.jp) へお早めにご相談ください。
- ⑨卒業証明書と学業成績証明書が一体となっている証明書も提出可とします。
- ⑩外国籍の方が出願する際には、次のいずれかの在留資格証明書類を出願書類と併せて提出してください。

<input type="checkbox"/> 在留カードの写し(両面)	<input type="checkbox"/> 特別永住者証明書の写し(両面)
<input type="checkbox"/> 外国人登録証の写し(両面)	<input type="checkbox"/> 日本への在留ビザの写し

 ※外国籍の方が本学に入学する場合の在留資格については、あらかじめ最寄りの入国管理局へお問い合わせください。
放送大学への入学は通信制の大学であることから、留学ビザの資格発生要件となりませんので注意してください。
- ⑪学業成績証明書が前期・後期等に分かれている場合、両方の提出が必要です。
- ⑫出願書類提出後における記載事項の変更(プログラムの変更等)はできません。
大学からの文書送付先の変更が必要な場合は、郵便局の「転居・転送サービス」をご利用ください。
- ⑬出願に必要な書類は、巻末に綴じ込んである所定の出願用封筒に入れ、必ず、**郵便局に持ち込み、簡易書留郵便または一般書留郵便**で送付してください。普通郵便、特定記録郵便等で送付された場合の未着等の責任は負いかねますので、必ず上記方法にてお送りください。また、**出願書類の到着確認対応は行っておりません**ので、日本郵便が行っている「郵便追跡サービス」により、ご自身でご確認ください。
- ⑭本出願に関し、虚偽の出願(虚偽の証明書提出等を含む)を行った場合は出願の受理を取り消します。
- ⑮出願書類を受理した後、2026年9月11日(金)に「受験票」および「第1次選考の場所、受験に際しての注意事項」等を発送します。なお、9月17日(木)までに到着しない場合は、教務課大学院企画・入試係 (in-nyushi@ouj.ac.jp) へお問い合わせください。

3. 出願書類の記入方法等

「インターネット出願」での必要事項の入力にあたっては、入力画面の注記もご確認のうえ、行ってください。

I 出願票の記入方法について

「出願票」は、本要項巻末に綴じ込んである専用用紙を用い、以下の点に注意して記入してください。

記入にあたっては、黒色または青色のボールペン、万年筆（鉛筆は不可）を使用し、誤記入等をした場合には、二重線で消し、余白に正しい内容を記入してください。

修士全科生出願票

2027年度用

出願票書き方見本

大学事務局記入欄

出願票 ①

A	
---	--

カタカナ記入（姓と名の間は1マスあけ、濁点等は1マス使用）

① 氏名 **シュウシ アオハ**

漢字等記入（姓と名の間は1マスあける）

修 士 青 葉

郵便物宛名
※別の氏名で郵便物の受け取りが可能で、希望する方のみ記入

フリガナ

漢 字 (姓) (名)

顔写真
(縦30ミリ×横24ミリ)
(3ヵ月以内の撮影、前向き、
上半身・無帽)
(写真裏面に氏名・電話番号を
記入し、はがれないよう
しっかりと糊付けしてください。)

② 性別

男	女
①	2

③ 生年月日

年(西暦)	月	日
19600301		

④ プログラム（所属を希望するプログラムを1つだけ○で囲むこと）

生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	人文学	情報学	自然環境科学
F	① G	H	I	L	M	K

⑥ 外国籍の方は下記の1を○で囲み、国名を記入
外国籍の方のみ
下記1を○で囲む

1

⑦ 障がいのある方で事前申請により合理的配慮を認められた方は右欄の1を○で囲む

1

⑧ 郵便番号 **261-8586**

都道府県 **千葉県**

現住市区町村 **千葉市美浜区**

町・丁目・番地 **若葉2-1-1**

団地・棟・号 **若葉マンション**

方等

本人電話番号 (090)-(9999)-(9999)

緊急連絡先 氏名 (修士若葉) 電話番号 (043-298-5111) 続柄コード ③

本人メールアドレス ○○○@ouj.ac.jp

⑤ 所属学習センター等（所属を希望する学習センター等のコード番号を1つだけ○で囲む）

北海道	旭川	青森	八戸	岩手	宮城	秋田	山形	福島	いわき	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉
01A	01S	02A	02S	03A	04A	05A	06A	07A	07S	08A	09A	10A	11A	① 12A
東京渋谷	東京文京	東京足立	東京多摩	神奈川	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	浜松	愛知
13E	13B	13C	13D	14A	15A	16A	17A	18A	19A	20A	21A	22A	22S	23A
三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	姫路	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	福山	山口	徳島
24A	25A	26A	27A	28A	28S	29A	30A	31A	32A	33A	34A	34S	35A	36A
香川	愛媛	高知	福岡	北九州	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄			

◆続柄コード一覧

コード	続柄	コード	続柄
1	親	4	子
2	兄弟姉妹	5	その他親族
3	配偶者	6	親族以外

⑨ 放送大学 教養学部 全科目履修生

卒業	卒業見込
①	2

⑩ 放送大学 教養学部 全科目履修生

卒業	卒業見込
1	2

⑬ 放送大学教養学部全科目履修生に出席したことがある方は、「1」を○で囲み、教養学部の学生番号がわかるときは番号を記入

合格・出席したことがある方のみ○で囲む

教養学部の学生番号

① 851-123456-7

⑩ C 大学改革支援・学位授与機構による学位授与

学位授与	授与見込
1	2

⑭ 放送大学修士課程修士全科生に合格したことがある方または修士選科生・修士科目生に出席したことがある方は、「1」を○で囲み、修士課程の学生番号がわかるときは番号を記入

合格・出席したことがある方のみ○で囲む

修士課程の学生番号

① 022-812345-6

学生番号を忘れた方で在籍当時から氏名が変わった方は当時の氏名をご記入ください。

当時の氏名

⑩ D 外国における学校教育16年修了

修了	修了見込
1	2

⑩ G 外国の大学の日本校

修了	修了見込
1	2

⑩ I 外国の大学等の修業年限3年以上の課程修了による学位授与

学位授与	授与見込
1	2

⑩ H 専修学校専門課程

修了	修了見込
1	2

⑩ E 文部科学大臣の指定

卒業・修了・免許取得済	卒業・修了・免許取得見込
1	2

⑩ F 出願資格事前審査認定者

出願資格認定番号を記入
-

⑩ J 出願資格事前審査認定者

出願資格認定番号を記入
-

⑩ K 出願資格事前審査認定者

出願資格認定番号を記入
-

(記入上の注意事項)

顔写真

3ヵ月以内の撮影で、前向き、上半身、無帽、縦30mm×横24mmの大きさのもの(インターネット出願の場合、JPEG、PNG、またはBMP形式のもの)を用意し、裏面に電話番号・氏名を記入のうえ貼付してください。

こちらの顔写真は、入学者選考中の本人確認に使用するほか、入学後、本学の教務情報システム(システムWAKABA)「学生カルテ」や、学生証の写真に使用します。

氏名・性別・生年月日【①～③欄】

戸籍上の氏名・性別・生年月日(西暦)を記入・選択してください。

(1) ①カタカナ記入欄に、氏名をカタカナで記入してください。その際、姓と名の間は1マスあけ、濁点等の記入にあたっては1マスを使用してください。

氏名を漢字以外で表記している外国人の方は、ミドルネームを省略し、ファーストネームを先に、ラストネームを後にして、カタカナで記入してください。

(2) ①漢字等記入欄に、氏名を漢字等で記入してください。その際、姓と名の間は1マスあけてください。

- 漢字は楷書で丁寧に記入してください。使用できる文字はJIS水準(JIS2004)1～2程度の文字までとなります。特殊な文字はJIS水準(JIS2004)1～2程度の文字に置きかえるか、カタカナ等で記載してください。
- 外国籍を有する方は在留カード、旅券等に記載されている氏名を記入してください。

プログラム【④欄】

所属を希望するプログラムを1つだけ○で囲んでください。

所属学習センター等【⑤欄】

所属を希望する学習センター等のコード番号を1つだけ○で囲んでください。所属学習センター等欄に記入がない場合、現住所に記載された都道府県内の学習センター所属とさせていただきます(現住所が東京都で未記入の方は東京文京学習センター所属)。

※原則として所属を希望する学習センターが第1次選考(筆記試験)の試験会場となります。ただし、東京渋谷学習センターの所属を希望する方は、試験会場等の都合上、東京文京学習センターでの受験となりますのでご注意ください。

また、サテライトスペースの所属を希望する方は、当該道県内の学習センターでの受験となります。

(注1) 学習センターのランチ的な機能を有する施設としてサテライトスペースを設置しています。サテライトスペースを所属希望とされた方は、学費入金確認後に送付する入学許可書の所属センター欄に、「北海道学習センター(旭川)」、「青森学習センター(八戸)」、「福島学習センター(いわき)」、「静岡学習センター(浜松)」、「兵庫学習センター(姫路)」、「広島学習センター(福山)」、「福岡学習センター(北九州)」と表示されます。

(注2) 所属を希望する学習センターと筆記試験の受験を希望する学習センターが異なる場合、出願時には受験を希望する学習センターを選択し、合格後に所属学習センター変更の手続きを行ってください。

外国籍【⑥欄】

外国籍の方のみ「1」を○で囲み、「国名」欄に国名を記入してください。

日本国籍の方は、記入は不要です。

⑥ 外国籍の方は下記の1を○で囲み、国名を記入	
外国籍の方のみ	国 名
下記1を○で囲む	カ ナ ダ
①	

障がいのあることによる受験上の合理的配慮【⑦欄】

障がいのある方で、第1次選考(筆記試験)または第2次選考(面接試験)において合理的配慮を希望される方は、「合理的配慮申込届」をあらかじめ提出していただきます。詳細はp.7「2. 障がいのある方で合理的配慮を希望される方」を参照ください。同申込届の提出により合理的配慮が認められた方は「1」を○で囲んでください。

障がいのある方であっても合理的配慮を希望されない方については、記入は不要です。

現住所等【⑧欄】

書き方見本を参考にして、「郡市区町村」と「町・丁目・番地、団地・棟・号、方等」は、欄を分けて記入してください。また、町、丁目、番地等ごとにハイフン(―)でつなげて記入してください。アパート・マンション等にお住まいの方は、建物名も記入してください。

連絡先について、本人電話番号は試験当日も確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。また、緊急連絡先はご家族・実家など、ご本人以外の電話番号を記入してください。

なお、記入する本人メールアドレスについては、本学ドメイン[ouj.ac.jp](後方一致)からのメールを受信できるよう、あらかじめ設定をお願いします。

修士全科生の出願資格確認【⑨～⑫欄】

出願資格(p.12～13「1. 出願資格」参照)を確認のうえ、出願資格確認欄の該当番号を○で囲んでください。

出願資格(9)～(14)に該当する方は⑫欄に出願資格認定通知書に記載の出願資格認定番号を必ず記入してください。

放送大学教養学部に出願したことがある方【⑬欄】

本学教養学部全科履修生に出願したことがある方は、「1」を○で囲み、教養学部の学生番号がわかる場合は番号を記入してください。出願したが入学しなかった等の理由により、学生番号が不明であっても、該当者は必ず○で囲んでください。

(注) 出願資格(1)でAを選んだ方は必ず、「1」を○で囲み、学生番号を記入してください。学生番号が未記入の場合、個人の特定ができず、卒業や成績等の確認ができなくなることがありますので、ご注意ください。

放送大学修士課程へ出願経験【⑭欄】

本学修士課程修士全科生に合格したことがある方または修士選科生・修士科目生に出願されたことのある方は、「1」を○で囲み、修士課程の学生番号がわかる場合は番号を記入してください。修士全科生に合格または修士選科生・修士科目生に出願したが入学しなかった等の理由により、学生番号が不明であっても、該当者は必ず○で囲んでください。学生番号を忘れた方で在籍当時から改姓された方は、「当時の氏名」欄に旧姓をご記入ください。

(注) 本学修士課程に在籍されたことがある方が学生番号を記入しなかった場合、過去に修得した単位が入学後に修士全科生の既修得単位として自動的に認定されなくなる可能性がありますので、ご注意ください。

出願票書き方見本

修士全科生出願票
2027年度用

大学事務局記入欄

出願票 ②

受験番号	
------	--

氏名	修士 青葉
----	-------

⑮ 職業 (該当するものを1つだけ○で囲む)

教員	公務員・団体職員等	会社員等	自営業・自由業	農林水産業等従事者	看護師等	専業主婦(夫)	パートタイマー	アルバイト等	他大学・専門学校等に在籍する学生	定年等退職者	無職 (G、K以外の方)	その他
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M

勤め先・職種記入欄 (差し支えが無ければご記入願います。)	○×商事
-------------------------------	------

⑯ 最終出身学校 (該当するものを1つだけ○で囲む)

新制の中学校等	旧制の青年学校等	旧制の中学校等	専修学校高等課程等	高等学校等	短期大学等	専修学校専門課程等	大学	大学校	大学院
1	2	3	4	5	6	7	8	9	A

最終出身校・学部等記入欄 (差し支えが無ければご記入願います。)	放送大学教養学部
----------------------------------	----------

職業【15欄】

下記の表を参照のうえ、該当するコードを選択し○で囲んでください。

(注) 統計資料等の作成のために使用するもので合否には影響しません。

コード	職業	内容
A	教 員	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学等において教職に従事する方
B	公務員・団体職員等	国家公務員および地方公務員（国立大学法人等の職員を含む）。ただし、教員の方は、Aの「教員」、看護師の方は、Fの「看護師等」としてください。
C	会 社 員 等	上記A、B以外の企業または団体等に勤務する方（派遣社員、契約社員を含む）
D	自 営 業 ・ 自 由 業	商店等を個人で営む方、文筆業、開業医師等
E	農 林 水 産 業 等 従 事 者	農業、林業、漁業等に従事する方
F	看 護 師 等	看護師、准看護師、保健師、助産師、他医療関係者
G	専 業 主 婦（ 夫 ）	専業主婦（夫）の方
H	パ ー ト タ イ マ ー	パートタイムで仕事をされている方
I	ア ル バ イ ト 等	アルバイト・フリーター等で仕事をされている方。ただし、他大学等の学生でアルバイトをしている方は、Jの「他大学・専門学校等に在籍する学生」としてください。
J	他大学・専門学校等に在籍する学生	他の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等の学生である方
K	定 年 等 退 職 者	定年等により退職し、現在、職業をもたない方
L	無 職（G、K以外の方）	GおよびKの分類に該当しない職業をもたない方
M	そ の 他	上記のAからLまでの分類に該当しない方

最終出身学校【16欄】

下記の表を参照のうえ、該当する最終出身学校（卒業・修了見込みの方は在学中の学校、中途退学した学校を除く）のコードを○で囲んでください。

(注) 統計資料等の作成のために使用するもので合否には影響しません。

コード	最終出身学校の種類	主 な 学 校 の 種 類
1	新 制 の 中 学 校 等	小学校、中学校、特別支援学校（盲学校・ろう学校・養護学校）の小学部・中学部、国民学校の初等科・高等科、尋常小学校、通信講習所普通科
2	旧 制 青 年 学 校 等	青年学校本科、陸海軍工員養成所、実業補習学校
3	旧 制 の 中 学 校 等	旧制の中学校、高等女学校、実業学校、鉄道教習所（中等部・普通部）、通信講習所高等科、陸軍幼年学校、海軍甲種予科練
4	専 修 学 校 高 等 課 程 等	専修学校高等課程、准看護師養成所
5	高 等 学 校 等	高等学校、中等教育学校、特別支援学校（盲学校・ろう学校・養護学校）の高等部、師範学校本科第1学年修了、師範学校予科4年課程、大学入学資格検定合格、高等学校卒業程度認定試験合格
6	短 期 大 学 等	短期大学、工業・商船高等専門学校、旧制の高等学校高等科、大学予科、旧制の専門学校、高等師範学校、青年学校教員養成所、高等通信講習所本科（3年以上の科）、陸軍士官学校、海軍兵学校、旧国立工業教員養成所
7	専 修 学 校 専 門 課 程 等	看護専門学校等各種の専修学校専門課程、都道府県立農業講習所、看護師養成所、図書館職員養成所
8	大 学	大学（旧制大学を含む）、大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された方
9	大 学 校	気象大学校・海上保安大学校等各種の大学校
A	大 学 院	大学院

II 「研究計画書」の記入方法について

「研究計画書」は、本要項巻末に綴じ込んである専用紙を用い、以下の点に注意して記入してください。
記入にあたっては、黒色または青色のボールペン、万年筆を使用してください（鉛筆は不可）。ワープロ、パソコン等で作成する場合には、文字サイズを9ポイント以上とってください。

1 研究題目

入学後、どのような主題を研究したいと考えているのか**具体的に**記入してください。（40字以内）

例えば、「通信制大学院について」といった大まかな表現ではなく、「通信制大学院における指導方法の提案—メディア利用の有効性と課題—」など、具体的に何を研究しようとしているのかが分かるように記入してください。

2 研究計画

研究の目的や進め方等を**具体的に**記入してください。（1,000字程度）

研究計画の立て方・内容に関する相談は受け付けておりませんので、ご了承ください。

なお、研究計画書にできるだけ盛り込んでいただきたい内容を本学ウェブサイトで公開しています。詳しくは下記をご確認ください。

<https://www.ouj.ac.jp/gakuin/about/creat-plan/>

▼研究計画の作成



別紙に書いたもの、ワープロ、パソコン等で出力したものを貼ることは可としますが、**必ず枠内に収め、はがれないようしっかりとのり付けしてください。**

「折り曲げて貼る」、「2枚以上重ねて貼る」、「裏面に貼る」、「別紙を添付する」、「作成物を送付する」等の場合は出願書類として受理しません。

3 希望する研究指導担当教員

同封の「大学院案内」を参照し、所属を希望するプログラムの修士課程担当本学専任教員から、希望する研究指導担当教員1名を記入してください。ただし、希望する研究指導担当教員が決められない場合は「なし」と記入することも可とします。研究指導担当教員は、出願時の研究計画書および入学者選考の結果等を総合的に勘案して、本学が最適と判断した教員に決定しますので、必ずしも希望どおりになるとは限りません。指導教員は、入学後の「入学時オリエンテーション」で各プログラムから発表されます。なお、研究テーマによっては、本学が決定した客員教員が研究指導を行うこともあります。

専任教員の研究分野や指導可能なテーマ等の詳細は、下記ウェブサイトで確認いただけます。プログラムの選択や研究計画を検討する際に参考にしてください。

○専門領域や指導方法、入学者へ求めること等（本学ウェブサイト）

<https://www.ouj.ac.jp/gakuin/about/creat-plan/guidelines/>

※希望するプログラム名をクリックしてください。

▼専門領域や指導方法、入学者へ求めること等



▼研究分野や所属学会等の詳細



○研究分野や所属学会等の詳細（researchmap研究者情報）

<https://researchmap.jp/researchers>

4 授業科目（※臨床心理学プログラム出願者は記入不要）

「2 研究計画」に記入した研究を進める上で関連が深いと思われる授業科目を、出願するプログラムの授業科目から、関連の深い順に3科目記入してください。既に修士選科生、修士科目生として履修、単位修得している科目を記入することも可能です。記入にあたっては本学ウェブサイトの修士課程授業科目案内ページ（<https://www.ouj.ac.jp/kamoku/daigakuin/B/>）を参照してください。

▼修士課程授業科目案内



5 卒業研究等

卒業した大学等において卒業研究（論文・作品等）を作成した方、または修了した大学院において修士論文等を作成した方は、その題目と概要を記入してください。（500字程度）

複数作成している場合は、いずれか1つ（任意）を記入してください。卒業・修了見込みの方で現在作成中の場合は、題目の末尾に（作成中）と記入し、その概要を記入してください。作成していない場合には、題目欄に「なし」と記入してください。未記入の場合は「なし」として取り扱います。

別紙に書いたものや、ワープロ、パソコン等で出力したものを貼ることは可としますが、**必ず枠内に収め、はがれないようしっかりとのり付けしてください。**

「折り曲げて貼る」、「2枚以上重ねて貼る」、「裏面に貼る」、「別紙を添付する」、「作成物を送付する」等の場合は出願書類として受理しません。

Ⅲ 「志望理由書」の記入方法について

「志望理由書」は、本要項巻末に綴じ込んである専用用紙を用い、以下の点に注意して記入してください。

記入にあたっては、黒色または青色のボールペン、万年筆を使用してください（鉛筆は不可）。ワープロ、パソコン等で作成する場合には、文字サイズを9ポイント以上としてください。

1 所属を希望するプログラム

所属を希望するプログラムの記号1つに○を付けてください。

2 研究題目を決めた理由と、「1」で選んだプログラムを希望する理由

研究題目（研究計画書に記載したもの）を決めた理由と、「1」で選んだプログラムを希望する理由を**具体的に**記入してください。（700字程度）

例えば、「現在の職務との関連、あるいは社会生活の中で、研究題目に関わる問題を深く考えるに至った経緯、選択したプログラムが研究題目を研究するためにふさわしいと考えた理由」などを具体的に記入してください。

別紙に書いたもの、ワープロ、パソコン等で出力したものを貼ることは可としますが、**必ず枠内に収め、はがれないようしっかりとのり付けしてください。**

「折り曲げて貼る」、「2枚以上重ねて貼る」、「裏面に貼る」、「別紙を添付する」、「作成物を送付する」等の場合は出願書類として受理しません。

1. 入学手続・科目登録申請

最終合格された方に「合格通知書」と入学手続・科目登録申請手続に関する書類を送付します。科目登録申請期間は、2027年2月中旬～下旬の予定です。

=注意事項=

- (1) 出願資格のうち、「卒業（修了）見込み」で出願された方は、卒業（修了）または学位授与が確定した時点で、卒業（修了）証明書または学位授与証明書の原本を提出してください。本学教養学部卒業見込みの方は本学で確認しますので、提出は不要です。
なお、2027年3月31日(水) [必着] までに原本の提出がない場合には、入学を許可できません。
卒業(修了)見込みで出願された方が、同年3月31日までに卒業(修了)できなかった場合も入学は許可できません。
- (2) 2027年4月から修士全科生として入学する場合、2027年度第1学期から修士選科生・修士科目生として本学に在籍することはできません。特に2026年度第2学期に修士選科生へ入学された場合や、それ以前に入学し、休学した場合など**2027年度第1学期に在学期間が残っている場合は、退学の手続きが必要となります。**
- (3) 入学手続・科目登録申請期間内に当該手続が行われなかった場合は、入学辞退として取り扱います。
- (4) 入学を辞退される場合は、必ず「入学辞退届」（受験番号・氏名・住所・辞退事由・提出年月日を明記し本人が署名・捺印したもの、A4判、様式任意）を2027年3月31日(水) [必着] までに、郵送により教務課大学院企画・入試係へ提出してください。お電話での入学辞退の連絡は承っておりません。
- (5) 外国籍の方は、入学手続までに大学院入学に支障のない在留資格を取得してください。
- (6) **「研究指導」・「研究演習」は修士全科生の必修科目であり、第1年次の第1学期から行いますので、必ず科目登録を行ってください。**

提出先 〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11
 放送大学学務部教務課大学院企画・入試係

2. 学費（入学料・授業料・研究指導料）の納入

科目登録終了後、3月上旬に科目登録決定通知書と併せて学費の振込依頼書（払込取扱票）を送付しますので、2027年3月31日(水)までに一括して納付してください。**なお、研究指導に係る費用^{*}は入学時2年間分をまとめて納入いただく必要がございます。**学費の入金確認後20日程度で入学許可書、印刷教材等を送付しますので、払込期間内に早めに納付してください。納入方法の詳細は、振込依頼書に記載されていますので、学費の納付前に必ずご確認ください。

^{*}学費払込指定口座（銀行）は「みずほ銀行」のみとなります。なお、学費の納入金額に応じて、別途、払込手数料が必要となりますので、ご了承ください。

また、銀行・信用金庫等のATMおよびインターネットバンキング（auPAY・PayPay・PayB・モバイルレジを除く）からの納付は、払込人が特定されないおそれがあるため、受け付けておりません。

コンビニエンスストアでの払い込み額は、30万円までに制限されています。

金額が30万円を超える場合は、振込依頼書（払込取扱票）にバーコードが印刷されないため金融機関等の窓口をご利用ください。

学費の種類	入学料	授業料	研究指導料
金額	48,000円	12,000円/単位	48,000円/年

^{*}入学時に納入いただく研究指導に係る費用（192,000円）の内訳は、以下の通りです。

- ・「研究演習」の授業料（2年間分） 96,000円（12,000円/単位×8単位）
- ・「研究指導料」（2年間分） 96,000円（48,000円/年 × 2年間）

＝注意事項＝

- (1) 入金確認には7日程度かかります。
入金が確認されるまで入学許可書・印刷教材等は送付されませんので、振込期間内にお早めに納付してください。
- (2) いったん納入された学費は、学期開始前に入学辞退の申し出があった場合の授業料および研究指導料を除き、一切返還しません。
- (3) **学費の振込依頼書に記載された支払期限までに本学に入金がなかった場合または同依頼書に記載された学費の額に満たない金額が払い込まれた場合は、決定された科目登録は全て無効となり、入学についても許可できません。**
- (4) 在学中に授業料・研究指導料が改定された場合には、改定時から新授業料・研究指導料が適用されます。
- (5) 2学年にわたる研究指導を受けても修士論文等が提出されなかったり、審査および口頭試問に不合格となった場合には、「研究指導」・「研究演習」を再履修し、引き続き研究指導を受ける必要があります。この場合、修士論文等の審査および口頭試問に合格するまでの間、毎年1年間分の研究指導にかかる費用(96,000円)の支払いが必要となります。
- (6) 「臨床心理学プログラム」の方は、p.28の金額に加え、入学後に臨床心理実習費(20,000円)を徴収します。
- (7) 大学院修士課程入学時オリエンテーション、授業や研究指導、修士論文等口頭試問等を受けるための交通費・宿泊費等の経費は本人の負担となります(交通機関によっては、学割の利用も可能)。

3. 既修得単位の認定

修士全本科生入学前に、他の大学院(外国の大学院を含む)において既に修得した単位がある場合は、本学で審査のうえ、教育上有益と認められるときは、10単位を上限として修了の要件となる単位(所属プログラム以外の授業科目単位)として認定します(臨床心理学プログラムを除く)。

申請手続き等詳細は、最終合格された方に対して合格通知時にお知らせします。

※既修得単位の認定申請は入学時のみの受付です。入学後は申請できませんのでご注意ください。

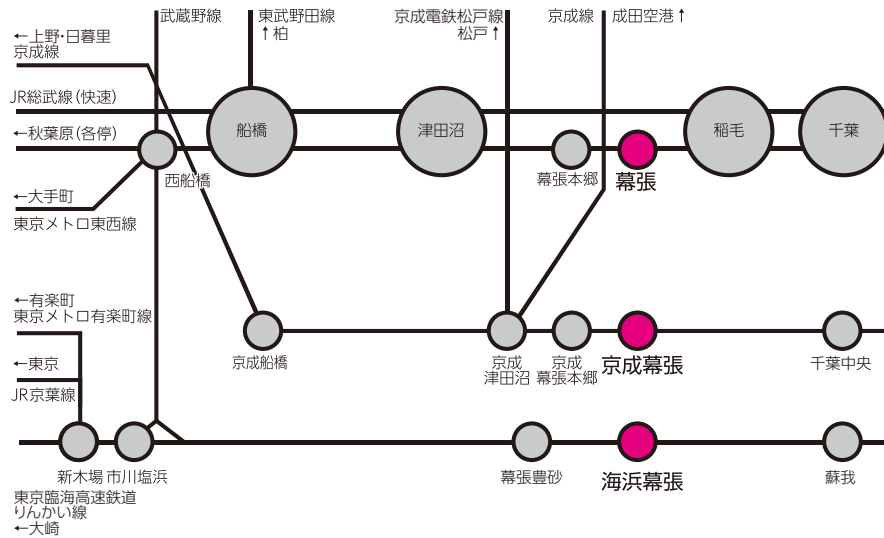
また、修士全本科生として入学された方が、本学修士課程において既に修得した単位があるときは、自動的に修了要件の範囲内で修了の要件となる単位(研究演習・研究指導および面接授業を除く)として原則認定されます。ただし、**当該在籍時の学生番号が引き継がれないと、この認定が行われません**ので、出願票またはインターネット出願画面において修士課程の学生番号を正確に記入するようにしてください(p.23参照)。

4. 入学時期

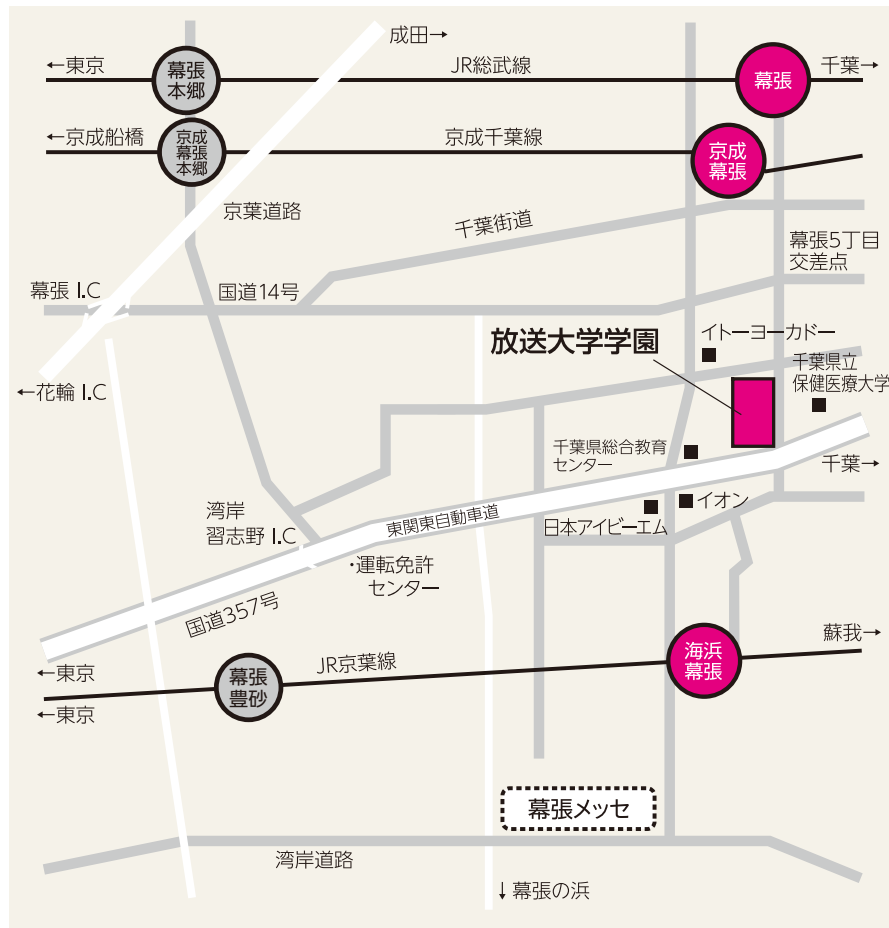
入学日は2027年4月1日(木)となります。

1. 本部

<路線図>



<周辺マップ>



1 電車利用

JR総武線幕張駅(南口) / 京成電鉄千葉線京成幕張駅 下車
海岸方面へ1km(徒歩15分)
JR京葉線海浜幕張駅(北口) 下車
北方向へ1km(徒歩15分)

2 車利用(東京方面から)

首都高速→京葉道路→幕張I.C.→幕張5丁目信号右折400m
高速道路→東関東自動車道→湾岸習志野I.C.→1km(2つめ信号左折)

※放送大学本部構内には限られた駐車スペースしかありませんので、公共交通機関のご利用にご協力ください。障がいのある方で、試験場における専用駐車場の用意が必要な方は、「合理的配慮申込届」を申請期間内にご提出ください。(p.7参照)

3 本部住所等

〒261-8586
千葉県千葉市美浜区若葉2丁目11番地
電話 043-276-5111(総合受付)
放送大学ウェブサイト www.ouj.ac.jp

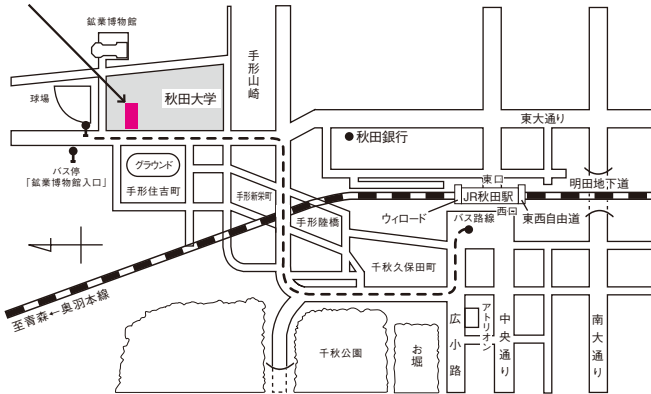
秋田学習センター

☎ 018-831-1997
FAX 018-837-4885

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1 (秋田大学手形キャンパス内)

- JR秋田駅から徒歩25分
- JR秋田駅西口秋田中央交通バス乗り場⑫番 手形山経由由大学院線 (大学院行)「鉱業博物館入口」下車徒歩3分
- 秋田大学北門(野球場側)から徒歩1分

秋田学習センター (秋田大学手形キャンパス研究・イノベーション拠点2号館4階)



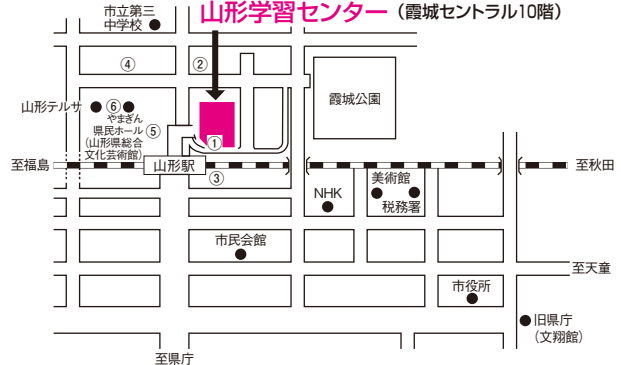
山形学習センター

☎ 023-646-8836
FAX 023-646-8838

〒990-8580 山形市城南町1-1-1 (霞城セントラル10階)

- JR山形駅から東西自由通路アピカで徒歩5分
- 主な駐車場(有料)①霞城セントラルパーキング ②山形駅西口駐車場 ③山形駅東口交通センター駐車場 ④24h山形駅西口駐車場 ⑤山形駅ビル駐車場 ⑥県民べにばな駐車場

山形学習センター (霞城セントラル10階)



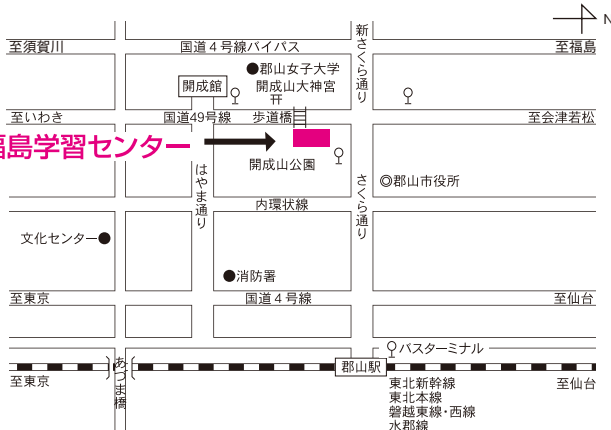
福島学習センター

☎ 024-921-7471
FAX 024-921-7814

〒963-8025 郡山市桑野1-22-21

- バス:郡山駅から福島交通バスで20分
- ①市役所経由で郡山女子大学下車 徒歩3分 (9番ボール新池下団地行、大槻行、希望ヶ丘行等)
- ②麓山経由で開成館前下車 徒歩5分(11番ボール大槻行、休石行等)

福島学習センター



いわきサテライトスペース

☎ 0246-22-7318
FAX 0246-22-7320

〒970-8026 いわき市平字菱川町1番地の3(いわき市社会福祉センター4階)

- JRいわき駅から徒歩13分(約1km)

いわきサテライトスペース (いわき市社会福祉センター4階)



茨城学習センター

☎ 029-228-0683
FAX 029-228-0685

〒310-0056 水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)

- 水戸駅北口からバス約30分
- バスターミナル⑦番栄町経由茨大前行「茨大前」下車徒歩5分
- 水戸ICから車約20分 ■那珂ICから車約20分
- 水戸北スマートIC(※ETC専用)から車約10分

茨城学習センター



栃木学習センター

☎ 028-632-0572
FAX 028-632-0570

〒321-0943 宇都宮市峰町350 (宇都宮大学峰キャンパス内)

- JR宇都宮駅
- 徒歩(東口から)約30分(約2.2km)
- バス:西口④番乗り場から約15分「宇都宮大学前」下車徒歩2分
- バス:東口③番乗り場からベルモール行約10分「宇都宮大学前」下車徒歩2分
- LRT(路面電車)宇都宮駅東口乗場から約5分「峰停留場」下車徒歩10分
- 東武宇都宮駅
- バス:①番乗り場から約25分「宇都宮大学前」下車徒歩2分

栃木学習センター



群馬学習センター

☎ 027-230-1085
FAX 027-230-1094

〒371-0032 前橋市若宮町1-13-2

- JR前橋駅北口から徒歩30分
- 上毛電鉄中央前橋駅から徒歩15分
- JR前橋駅北口からバス8分
県民会館前下車徒歩5分、住吉町交番前下車徒歩8分

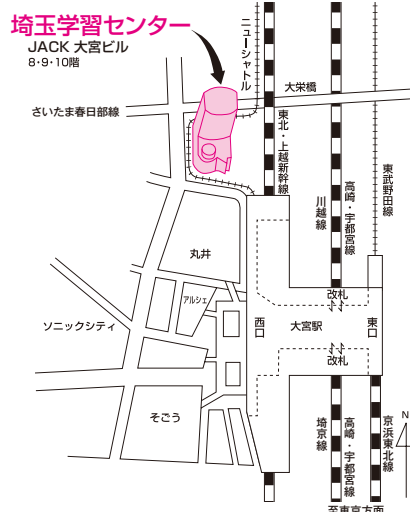


埼玉学習センター

☎ 048-650-2611
FAX 048-650-2615

〒330-0853 さいたま市大宮区錦町682-2 (JACK大宮ビル)

- 大宮駅西口から徒歩5分

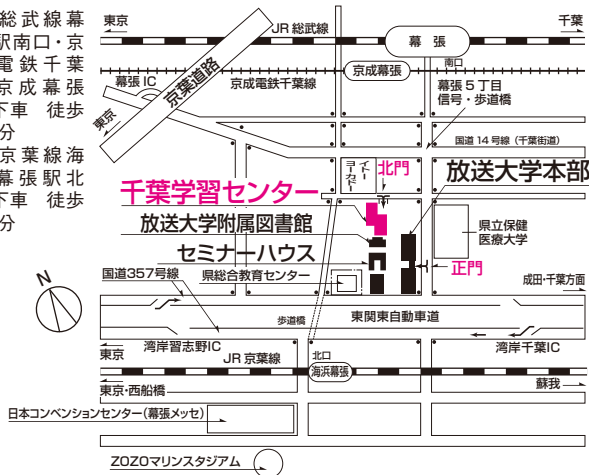


千葉学習センター

☎ 043-298-4367
FAX 043-298-4386

〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11 (放送大学本部敷地内)

- JR総武線幕張駅南口・京成電鉄千葉線京成幕張駅下車徒歩15分
- JR京葉線海浜幕張駅北口下車徒歩15分



東京渋谷学習センター

☎ 03-5428-3011
FAX 03-5428-3015

〒151-0052 渋谷区代々木神園町3-1 (国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟5階)

- 小田急線：参宮橋駅下車徒歩7分
- 地下鉄千代田線：代々木公園駅下車徒歩10分
- 京王バス：代々木5丁目下車徒歩1分



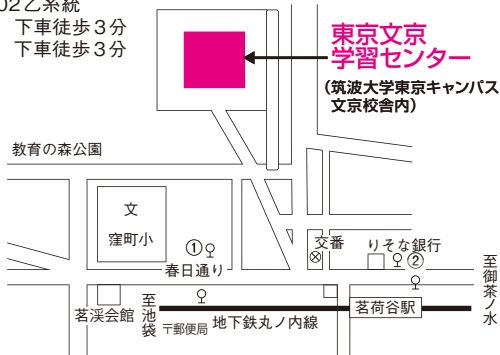
※東京渋谷学習センターは2026年3月に上記の施設内に移転予定です。

東京文京学習センター

☎ 03-5395-8688
FAX 03-5395-8681

〒112-0012 文京区大塚3-29-1

- 地下鉄東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅下車(出口1)徒歩3分
- 都営バス 都02系統 都02乙系統
- ①窪町小学校 下車徒歩3分
- ②茗荷谷駅前 下車徒歩3分

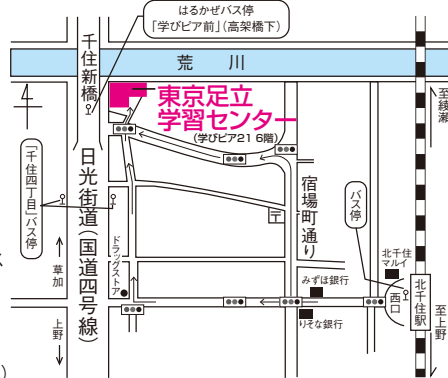


東京足立学習センター

☎ 03-5244-2760
FAX 03-5244-2762

〒120-0034 足立区千住5-13-5 (学びピア21 (6階))

- 《電車》
北千住駅西口から徒歩15分
利用可能路線：JR常磐線・東京メトロ(日比谷線、千代田線)、東武スカイツリーライン、つくばエクスプレス
- 《バス》
●都バス
『千住四丁目』下車5分 (北47系統) (北千住駅⇄足立清掃工場前)
- 東武バス
『千住四丁目』下車5分 (北11系統) (北千住駅⇄花畑車庫)
- 足立コミュニティバス
はるかぜ
『学びピア前』下車1分 (5号：北千住駅西側地域循環) (8号：小台・宮城循環) (11号：堀之内・椿循環)

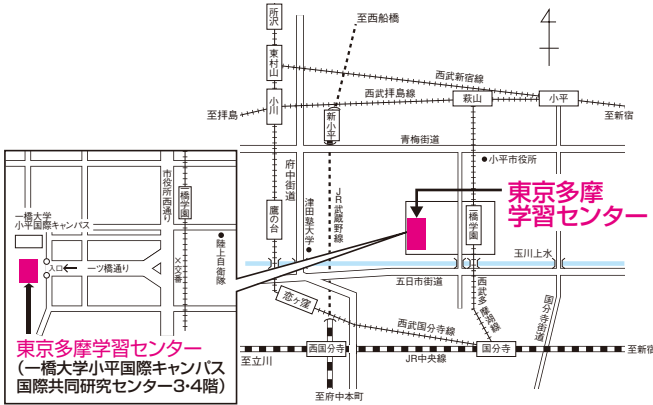


東京多摩学習センター

〒187-0045 小平市学園西町1-29-1(一橋大学小平国際キャンパス内)

☎042-349-3467
FAX 042-349-3468

■西武多摩湖線「一橋学園駅」下車 南口から徒歩約7分

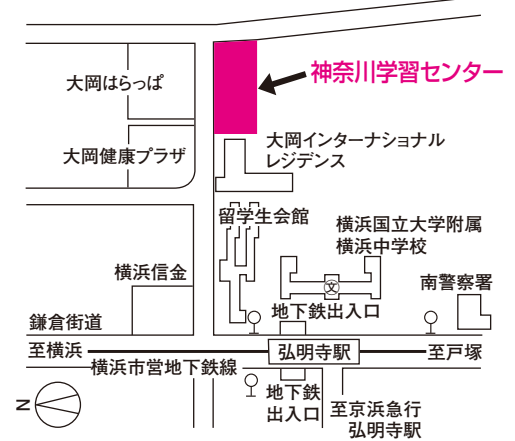


神奈川学習センター

〒232-8510 横浜市内南区大岡2-31-1

☎045-710-1910
FAX 045-710-1914

■市営地下鉄弘明寺駅下車徒歩5分
■京浜急行弘明寺駅下車徒歩12分
■市営・神奈中バス「弘明寺」停留所下車 徒歩5分

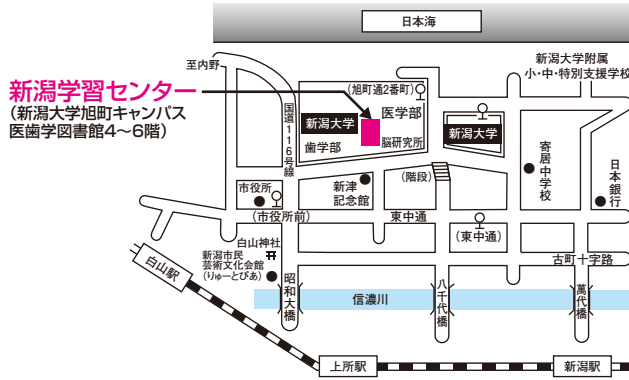


新潟学習センター

〒951-8122 新潟市中央区旭町通1番町754(新潟大学旭町地区内)

☎025-228-2651
FAX 025-228-2582

■新潟駅バスターミナル9番乗り場から「浜浦町線」に乗車(約15分)「旭町通2番町」で下車徒歩約5分、往路のみ
■新潟駅バスターミナル7番乗り場「西小針線」または8番乗り場「信濃町線」に乗車(約15分)「市役所前」下車 徒歩約10分

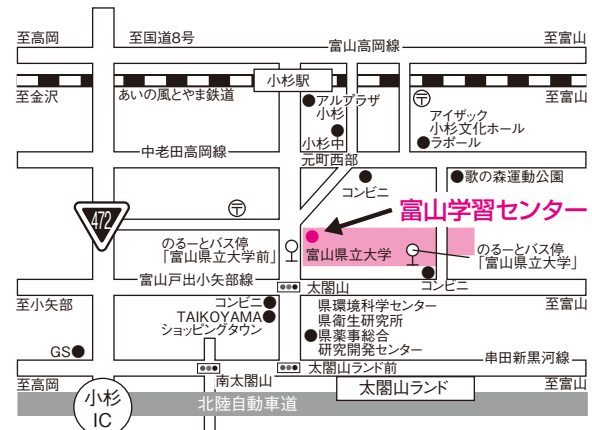


富山学習センター

〒939-0311 射水市黒河5180(富山県立大学 情報基盤センター3階)

☎0766-56-9230
FAX 0766-56-9232

■あいの風とやま鉄道小杉駅下車 徒歩：南口から約20分(約1.5km)
タクシー：あいの風とやま鉄道小杉駅北口から約10分

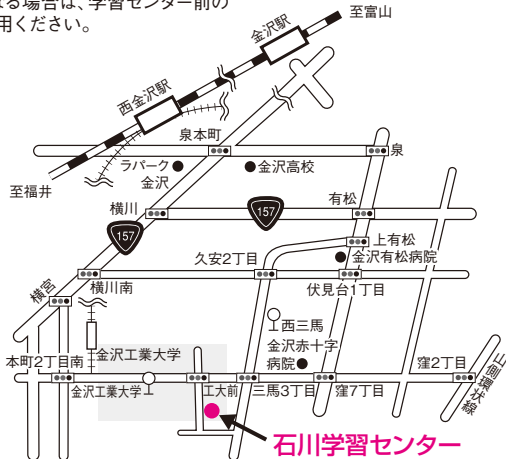


石川学習センター

〒921-8812 野々市市扇が丘7-1(金沢工業大学 9号館)

☎076-246-4029
FAX 076-246-4102

■金沢駅東口バスターミナルより、金沢工業大学行乗車(約35分)、金沢工業大学下車
■車でお越しになる場合は、学習センター前の駐車場をご利用ください。



福井学習センター

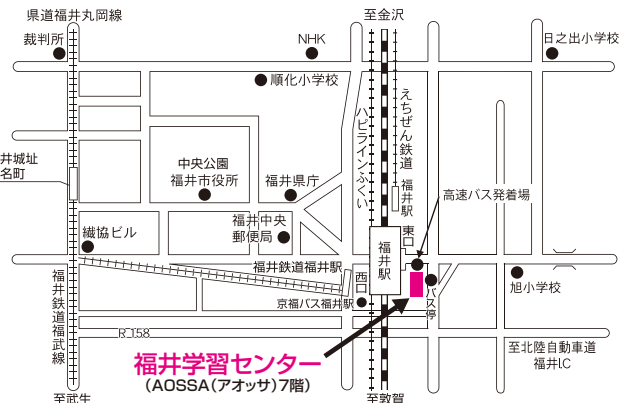
〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1(AOSSA7階)

☎0776-22-6361
FAX 0776-22-6431

■JR福井駅東口から徒歩約1分
■福井鉄道福井駅から徒歩約1分
■ハピラインふくい 福井駅から徒歩1分
■えちぜん鉄道福井駅から徒歩約1分
■京福バス福井駅から徒歩約1分

学習センターの駐車場について

●主な駐車場(有料)AOSSA地下駐車場・福井駅東パーキング

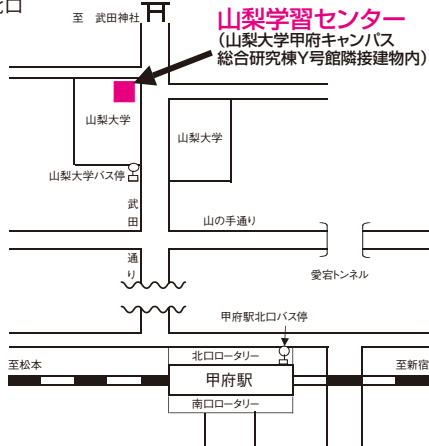


山梨学習センター

☎ 055-251-2238
FAX 055-251-2193

〒400-0016 甲府市武田4-4-37(山梨大学甲府キャンパス内)

- JR中央本線「甲府駅」北口から徒歩20分
- 甲府駅北口2番バス停から武田神社
または積翠寺行バスで「山梨大学」下車
(所要時間5分)

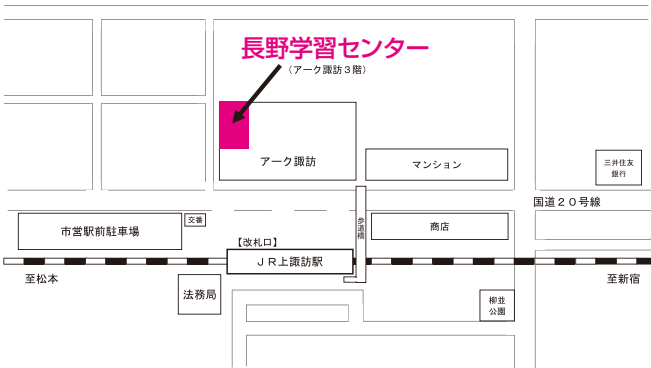


長野学習センター

☎ 0266-58-2332
FAX 0266-57-1135

〒392-0004 諏訪市諏訪1-6-1(アーク諏訪3階)

- JR中央本(東)線上諏訪駅下車徒歩3分



岐阜学習センター

☎ 058-273-9614
FAX 058-273-9526

〒500-8384 岐阜市葦田南5-14-53(OKBふれあい会館第2棟2階)

- JR 岐阜駅北口バスターミナルから岐阜バス・加納島線「OKBふれあい会館行」に乗車、終点下車
- JR 西岐阜駅南口から「西岐阜・くるくるバス」で「県民ふれあい会館前」下車

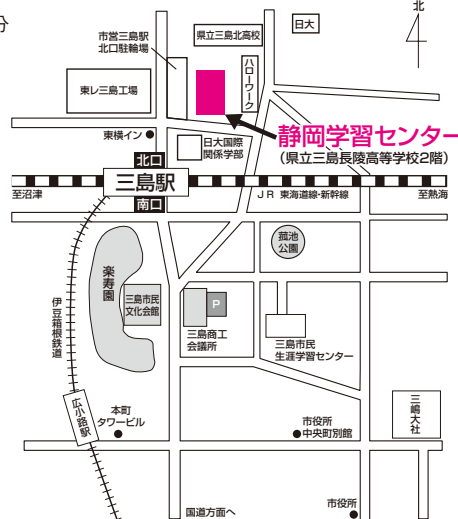


静岡学習センター

☎ 055-989-1253
FAX 055-989-1255

〒411-0033 三島市文教町1-3-93(静岡県立三島長陵高等学校2階)

- JR三島駅北口から約200m 徒歩3分

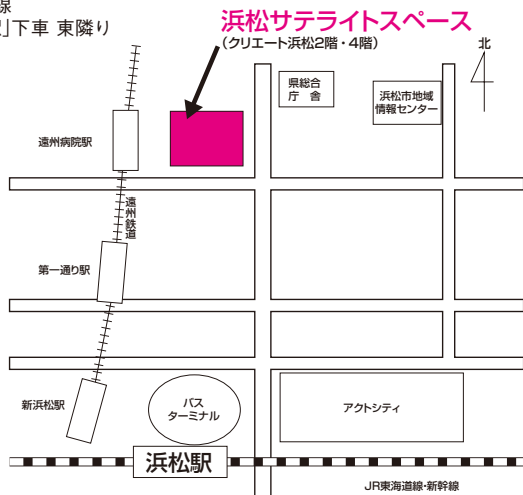


浜松サテライトスペース

☎ 053-453-3303
FAX 053-453-3327

〒430-0916 浜松市中央区早馬町2-1(クリエート浜松2階・4階)

- JR浜松駅北口から徒歩10分
- 遠鉄西鹿島線「遠州病院駅」下車 東隣り



愛知学習センター

☎ 052-589-8333
FAX 052-583-8611

〒451-0051 名古屋市中区則武新町3-1-17(BIZrium名古屋5階)

- 地下鉄東山線「亀島駅」下車、②番出口徒歩6分
- 名古屋駅L4出入口徒歩6分

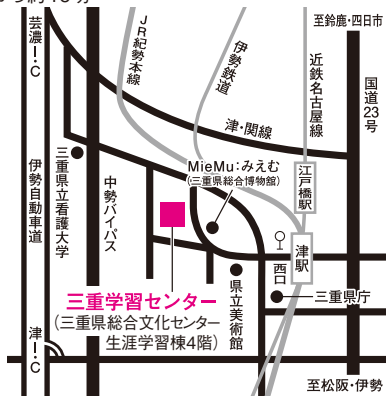


三重学習センター

☎ 059-233-1170
FAX 059-233-1179

〒514-0061 津市一身田上津部田1234(三重県総合文化センター内)

- 鉄道：近鉄名古屋線津駅下車 JR紀勢本線津駅下車 伊勢鉄道津駅下車
- バス：三重交通バス「津駅西口」で「総合文化センター」または「夢が丘団地」行きに乗車、「総合文化センター前」下車(所要時間約5分)
- 徒歩：津駅西口から約25分
- 自家用車：伊勢自動車道芸濃インターから約15分 伊勢自動車道津インターから約10分

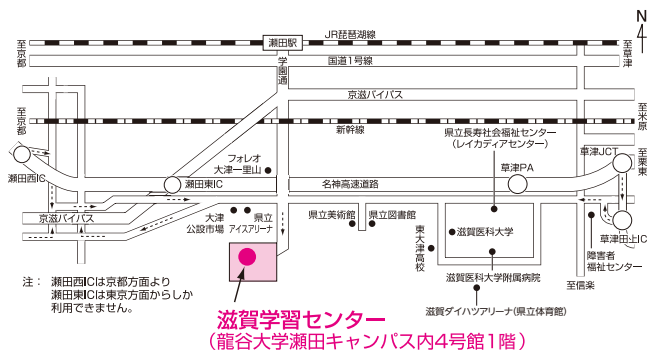


滋賀学習センター

☎ 077-545-0362
FAX 077-545-2096

〒520-2123 大津市瀬田大江町横谷1-5(龍谷大学瀬田キャンパス内)

- 鉄道：JR琵琶湖線「瀬田駅」下車(JR京都駅から約20分)
- バス：龍谷大学行、龍谷大学経由 公設市場行、龍谷大学経由 大学病院行 約8分
- 自家用車：国道1号線「瀬田駅」から学園通を南行約3km(自家用車通学可)
：高速道路利用 京都方面(名神高速道路)より「瀬田西IC」から約5分
東京方面(名神・新名神高速道路)より「草津津上IC」から約5分

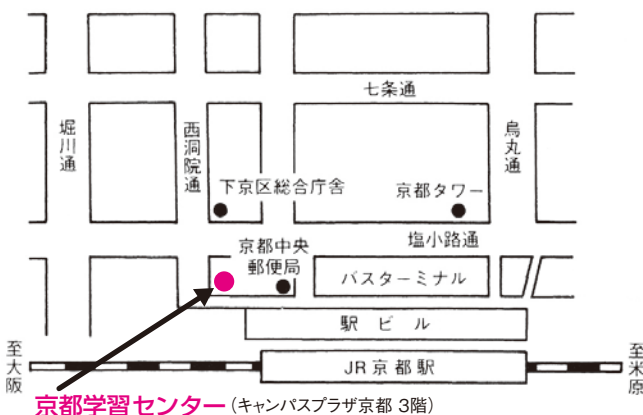


京都学習センター

☎ 075-371-3001
FAX 075-371-3033

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939(キャンパスプラザ京都3階)

- 近鉄・地下鉄・JR京都駅下車 徒歩5分

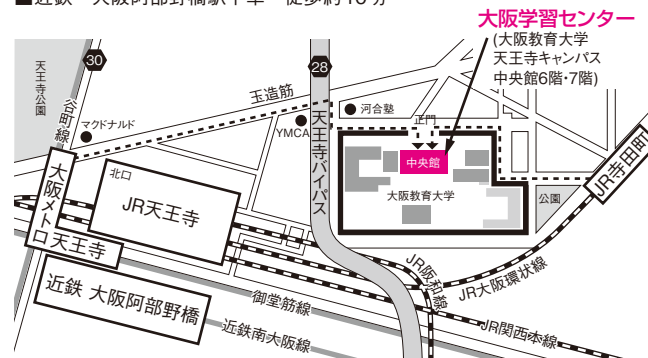


大阪学習センター

☎ 06-6773-6328
FAX 06-6773-6322

〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町4-88(大阪教育大学天王寺キャンパス内)

- JR環状線 寺田町駅下車 南口から西へ 徒歩約5分
- JR 天王寺駅下車 北口から東へ 徒歩約10分
- 大阪メトロ 天王寺駅下車 徒歩約10分
- 近鉄 大阪阿部野橋駅下車 徒歩約10分

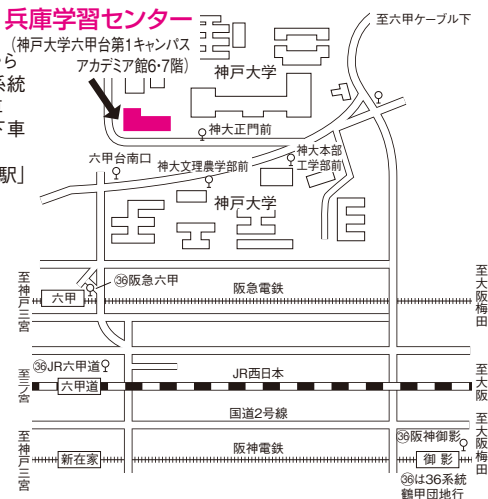


兵庫学習センター

☎ 078-805-0052
FAX 078-805-0067

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1(神戸大学六甲台キャンパス内)

- 阪神「御影駅」、兵庫学習センター JR「六甲道駅」、(神戸大学六甲台第1キャンパス 阪急「六甲駅」から 神戸市バス36系統 鶴甲団地行乗車 「神大正門前」下車 すぐ
- 徒歩：阪急「六甲駅」から約20分(上り坂)

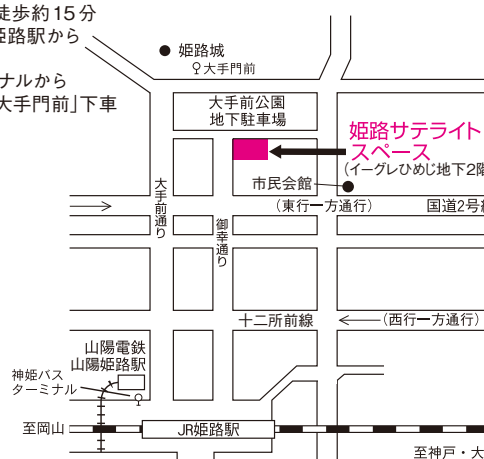


姫路サテライトスペース

☎ 079-284-5788
FAX 079-284-5812

〒670-0012 姫路市本町68-290(イグレひめじ地下2階)

- JR姫路駅から徒歩約15分
- 山陽電鉄山陽姫路駅から 徒歩約15分
- 神姫バスターミナルから バスで「姫路城大手門前」下車 徒歩南へ2分

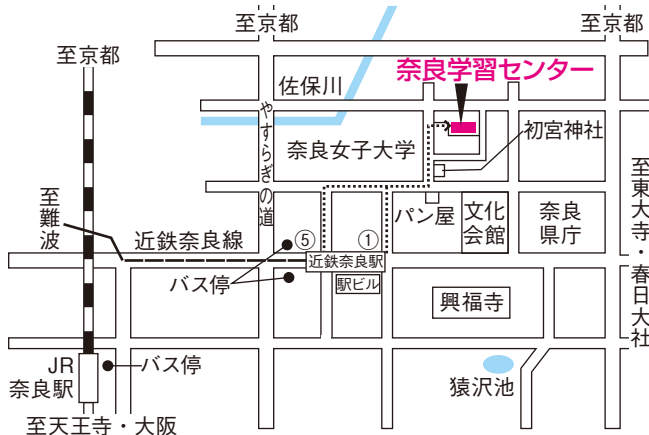


奈良学習センター

☎ 0742-20-7870
FAX 0742-20-7871

〒630-8589 奈良市北魚屋東町(奈良女子大学コラボレーションセンター3階)

- 近鉄奈良駅①・⑤番出口より北へ徒歩約10分
- JR奈良駅から市内循環バス 近鉄奈良駅下車北へ徒歩約10分



和歌山学習センター

☎ 073-431-0360
FAX 073-431-0311

〒641-0051 和歌山市西高松1-7-20(和歌山大学松下会館内)

- JR和歌山駅からバスで約20分 「高松」バス停下車 徒歩約3分
- 南海和歌山市駅からバスで約20分 「高松」バス停下車 徒歩約3分

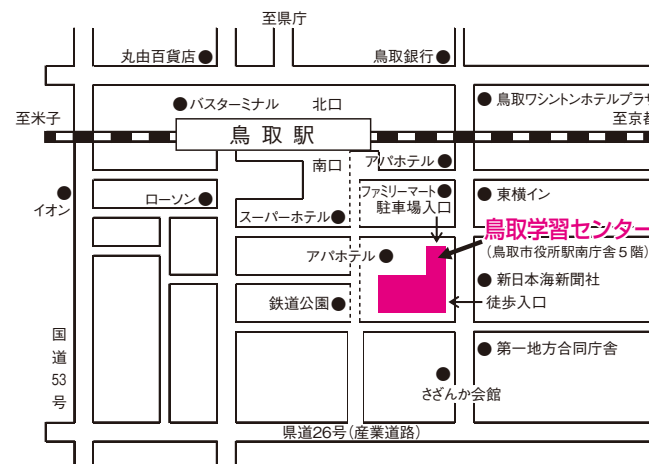


鳥取学習センター

☎ 0857-37-2351
FAX 0857-37-2352

〒680-0845 鳥取市富安2-138-4(鳥取市役所駅南庁舎5階)

- 鳥取駅南口から徒歩5分 ※1階フロアからは、新日本海新聞社側入り口のエレベーターをご利用ください。
- バスターミナルから徒歩10分

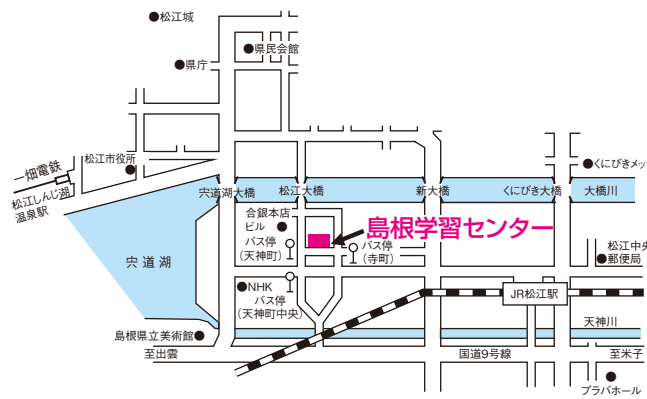


島根学習センター

☎ 0852-28-5500
FAX 0852-28-1800

〒690-0061 松江市白湯本町43(スティックビル4階)

- JR松江駅から ◇徒歩10分 ◇市営バスまたは一畑バス利用 「天神町」下車徒歩1分「天神町中央」下車徒歩3分
- 一畑電鉄松江しんじ湖温泉駅から ◇市営バスまたは一畑バス利用 「寺町」下車徒歩3分
- ※JR松江駅へは「寺町」からご乗車ください。

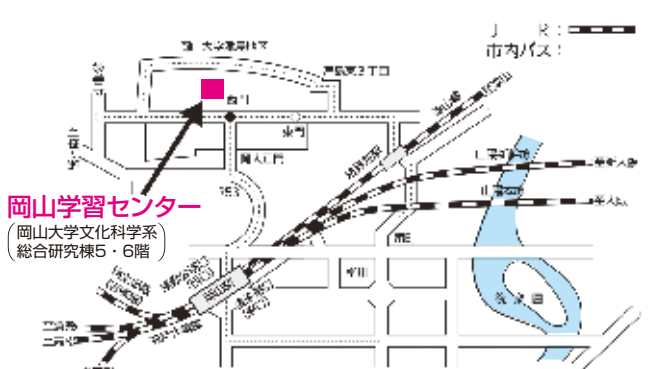


岡山学習センター

☎ 086-254-9240
FAX 086-254-9286

〒700-0082 岡山市北区津島中3-1-1(岡山大学津島キャンパス内)

- 岡電バス 岡山駅運動公園口(西口)発 22番乗り場 47番バス 理大線「岡大西門」下車 所要時間約15分
- 岡電バス 岡山駅後楽園口(東口)発 13番乗り場 17(67)番バス妙善寺線「岡大西門」下車 所要時間約30分
- JR津山線法界院駅下車 北西へ徒歩約15分



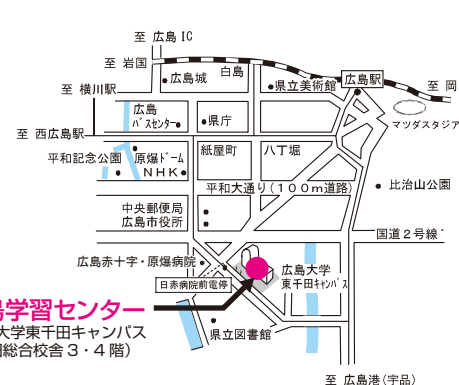
広島学習センター

☎ 082-247-4030
FAX 082-247-4461

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89(広島大学東千田キャンパス内)

- JR広島駅前(南口)から
- 路面電車：広島電鉄「1広島港(宇品)」行き(紙屋町東経路)で「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分(所要時間約30分)
- バス：広島バス「50アルパーク」行きで「日赤前」下車、または「21-2広島港(ベイシティ経由)」行きで「日赤病院西」下車、宇品方面に徒歩3～5分(所要時間約20～30分)
- JR西広島駅前
- 路面電車：広島電鉄「3日赤病院前・広島電本社前」行きで「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分(所要時間約30分)
- JR横川駅前
- 路面電車：広島電鉄「7広島港(宇品)」行きで「日赤病院前」下車、宇品方面に徒歩3分(所要時間約25分)

広島学習センター
(広島大学東千田キャンパス東千田総合校舎3・4階)

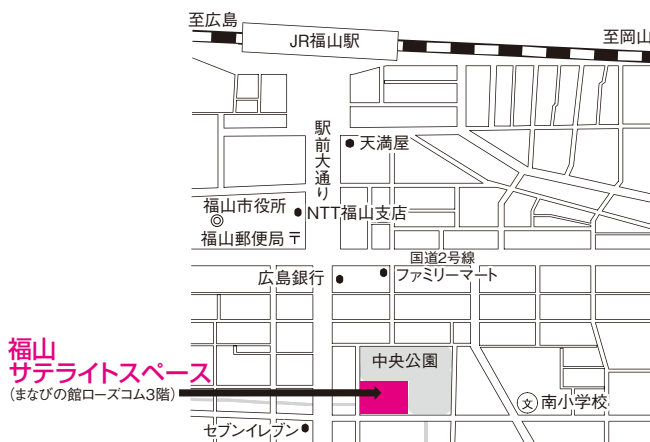


福山サテライトスペース

☎ 084-991-2011
FAX 084-991-2012

〒720-0812 福山市霞町1-10-1(まなびの館ロースコム3階)

■JR福山駅から南へ約700m(徒歩10分)



福山サテライトスペース
(まなびの館ロースコム3階)

山口学習センター

☎ 083-928-2501
FAX 083-928-2503

〒753-0841 山口市吉田1677-1(山口大学吉田キャンパス 大学会館内)

- JR: 湯田温泉駅下車 徒歩25分
- バス: 湯田温泉駅入口バス停から防長バス(平川経由)で山口大学前バス停下車 徒歩3分、湯田温泉駅入口バス停からJRバス(山口大学行き)で山口大学バス停下車 徒歩2分
- 自家用車: 中国道小郡IC下車 約15分
中国道山口IC下車 約12分
中国道湯田温泉スマートIC(ETC専用)下車 約5分



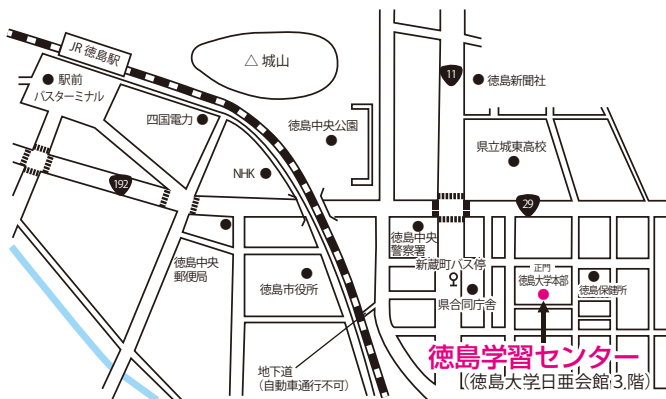
山口学習センター
(山口大学吉田キャンパス大学会館内)

徳島学習センター

☎ 088-602-0151
FAX 088-602-0152

〒770-0855 徳島市新蔵町2-24(徳島大学新蔵キャンパス日亜会館3階)

- JR徳島駅下車、徒歩約15分
- JR徳島駅から徳島バス・徳島市営バス乗車、「新蔵町」下車、徒歩約2分
- JR徳島駅からタクシーで約5分



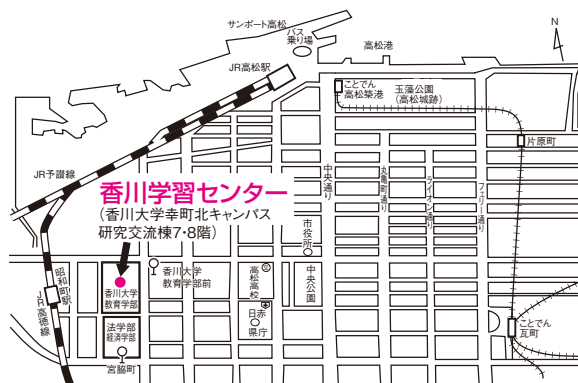
徳島学習センター
(徳島大学日亜会館3階)

香川学習センター

☎ 087-837-9877
FAX 087-837-9890

〒760-0016 高松市幸町1-1(香川大学幸町北キャンパス内)

- JR: 高松駅下車 約1.7km、昭和町駅下車 約500m
- 電車: ことでん瓦町駅下車 約1.3km
- バス: JR高松駅・ことでん瓦町駅からまちなかループバス(東廻り・西廻り)で「香川大学教育学部前」下車約150m
- タクシー: JR高松駅から約5分



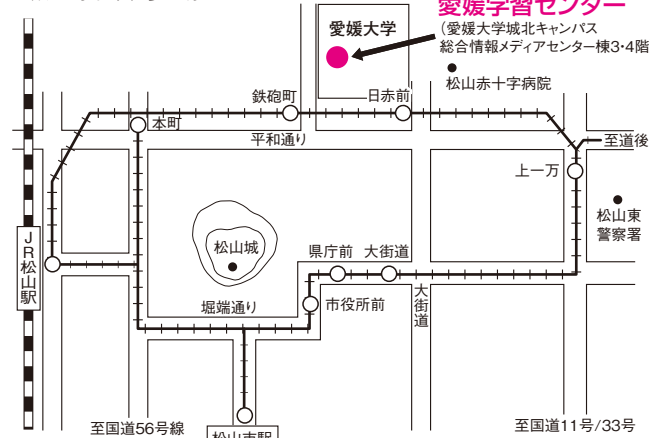
香川学習センター
(香川大学幸町北キャンパス
研究交流棟7-8階)

愛媛学習センター

☎ 089-923-8544
FAX 089-923-8479

〒790-0826 松山市文京町3(愛媛大学城北キャンパス内)

- JR松山駅から: 市内電車(環状線①番)乗車16分
- 伊予鉄松山市駅から: 市内電車(環状線②番)乗車18分
鉄砲町下車徒歩3分



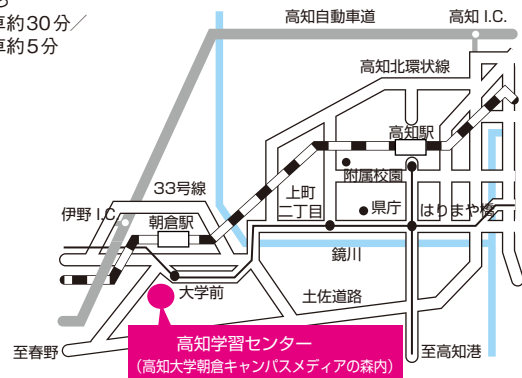
愛媛学習センター
(愛媛大学城北キャンパス
総合情報メディアセンター棟3-4階)

高知学習センター

☎ 088-843-4864
FAX 088-843-4813

〒780-8072 高知市曙町2-5-1(高知大学朝倉キャンパス内)

- JR高知駅から
バス: 高知駅バスターミナルから乗車(約25分)、朝倉(高知大学前)下車、徒歩約3分
路面電車: 高知駅前から乗車、はりまや橋で乗り換え(約40分)、朝倉(高知大学前)下車、徒歩約3分
- J R: 高知駅から下り線乗車(約15分)、朝倉駅下車、徒歩約5分
- 高速道路から
高知ICから車約30分/
伊野ICから車約5分



高知学習センター
(高知大学朝倉キャンパスメディアの森内)

福岡学習センター

☎092-585-3033
FAX 092-585-3039

〒816-0811 春日市春日公園6-1(九州大学筑紫キャンパス内E棟4・5階)

- JR大野城駅西口から徒歩7分(JR博多駅から快速9分・普通20分)
- 西鉄白木原駅から徒歩20分
- 大野城門からは徒歩のみ通行可



北九州サテライトスペース

☎093-645-3201
FAX 093-645-3208

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3-15-3(コムシティ3階)

- JR黒崎駅から徒歩5分
- 西鉄バス：黒崎バスセンターから徒歩3分

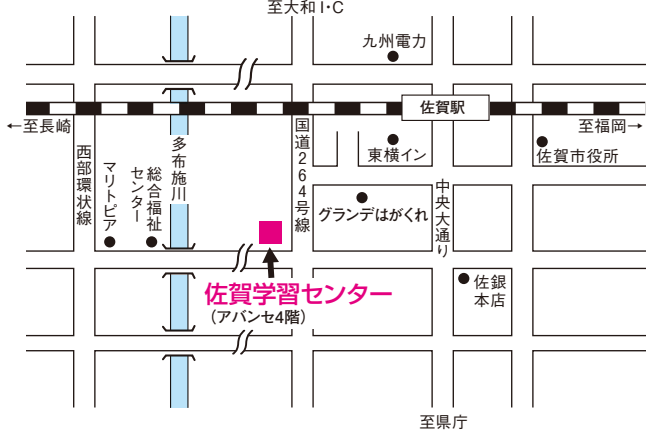


佐賀学習センター

☎0952-22-3308
FAX 0952-22-3398

〒840-0815 佐賀市天神3-2-11(アバンセ4階)

- JR佐賀駅・佐賀駅バスセンターから徒歩10分
- 佐賀市営バス：「どんどんの森前」バス停下車 徒歩2分
「どんどんの森東」バス停下車 徒歩2分

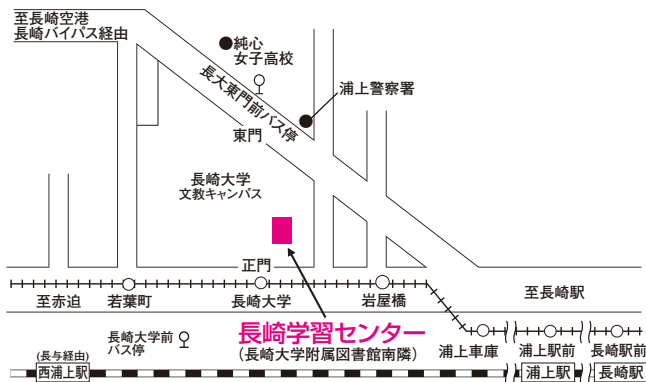


長崎学習センター

☎095-813-1317
FAX 095-813-1325

〒852-8521 長崎市文教町1-14(長崎大学文教キャンパス内)

- JR長崎駅から約20分・浦上駅から約10分(路面電車またはバス)
- 路面電車：①③番系統「赤迫」行、「長崎大学」下車、徒歩約3分
- 長崎バス：「滑石」「時津」「長与」方面行き「長崎大学前」下車、徒歩約3分

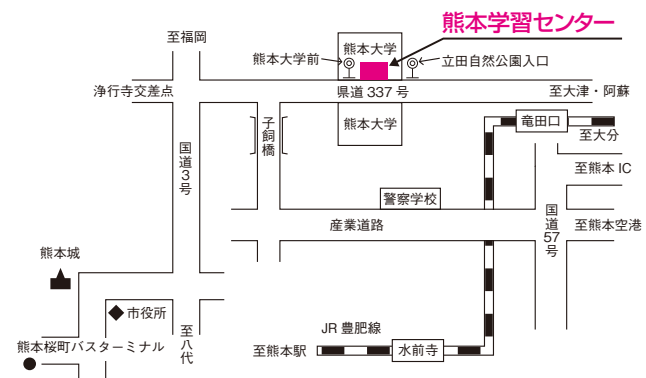


熊本学習センター

☎096-341-0860
FAX 096-341-0870

〒860-0862 熊本市中央区黒髪2-40-1(熊本大学附属図書館南棟2・3階)

- JR熊本駅：産交バス、熊本電鉄バス 約30分
2番乗り場、E系統路線バス乗車
- 熊本桜町バスターミナル：産交バス、熊本電鉄バス 約20分
16番乗り場、E系統路線バス乗車
- 「熊本大学前」または「立田自然公園入口」下車 徒歩2分



大分学習センター

☎0977-67-1191
FAX 0977-67-1193

〒874-8501 別府市北石垣82(別府大学39号館2階)

- JR別府大学駅(最寄り駅)より徒歩10分
- バス利用の場合(JR別府駅から約20分)

【別府駅東口⑤番乗り場】

亀の井バス 20系統

「別大前」下車

亀の井バス 23系統

「別府大学下」下車

徒歩3分

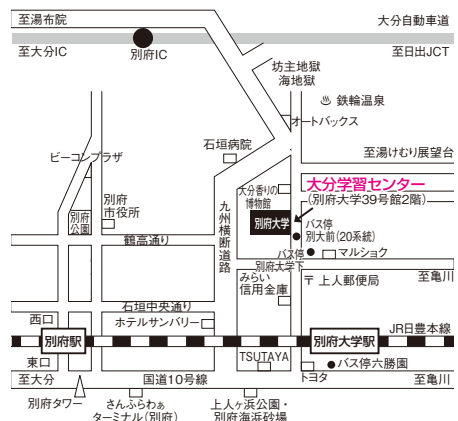
【別府駅西口

②番乗り場】

亀の井バス 6系統

「別府大学下」下車

徒歩3分



宮崎学習センター

☎ 0982-53-1893
FAX 0982-53-1898

〒883-8510 日向市本町11-11

- JR日向市駅下車 徒歩7分
- 宮崎交通バス延岡線、宇納間線で商工会館通り下車徒歩3分



鹿児島学習センター

☎ 099-239-3811
FAX 099-239-3841

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50(カクイクス交流センター内)

- JR鹿児島駅から徒歩10分
- 鹿児島中央駅から電車・バス約15分
- 電車・バス
市役所前下車徒歩5分、水族館口下車徒歩4分

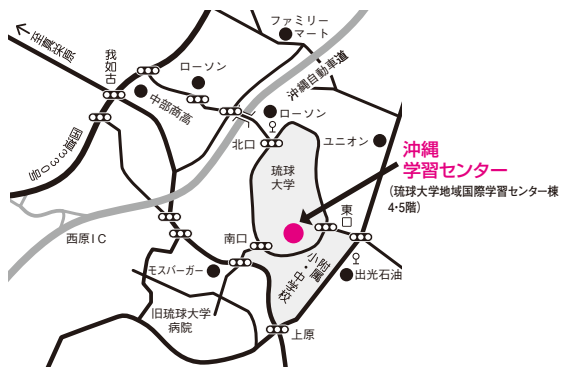


沖縄学習センター

☎ 098-895-5952
FAX 098-895-5953

〒903-0129 中頭郡西原町字千原1(琉球大学内)

- 路線バス
- 97番琉大線(那覇バス)
那覇バスターミナル→「牧志」→「儀保」→「旧琉球大学病院前」→「琉大東口」
(下車徒歩約10分)
- 98番琉大線(琉球バス)
那覇バスターミナル→「牧志」～安里バイパス～「沖縄国際大学前」→「琉大北口駐車場」(下車徒歩約15分)



スマホ決済もご利用いただけます

本学の入学検定料の「払込取扱票」は、下記のスマホ決済アプリに対応しており、アプリご利用条件に該当される場合、「払込取扱票」のバーコードをスマートフォン等で読み取ることにより、スマートフォン等からの決済が可能です。

スマホ決済で入学検定料をお支払いいただいた場合は、領収印のない「領収証書（ご依頼人控）」の「依頼日」欄に決済日を記入し、領収証書貼付用紙③に貼付のうえ、領収証書貼付用紙③の記入欄に使用したスマホ決済の名称（PayB等）を記載して郵送してください。

【ご利用可能なスマホ決済】

- auPAY <https://wallet.auone.jp/contents/lp/billpayment/>
- PayPay <https://paypay.ne.jp/help/c0109/>
- PayB <https://payb.jp/>
- モバイルレジ <https://solution.cafis.jp/bc-pay/pc/index.html>

<p>出願全般に関するお問い合わせ</p>
<p>放送大学ウェブサイトのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。 https://www.ouj.ac.jp/help/inquiries/form/</p> <p>※お問い合わせフォームがご利用になれない場合は以下へご連絡ください。 放送大学本部 043-276-5111 (総合受付) メール: in-nyushi@ouj.ac.jp (ご返信には日数を要する場合がございます) 担当: 学務部教務課大学院企画・入試係 (月～金)</p>
<p>放送授業 配信科目詳細 インターネットによる出願</p>
<p>「放送大学」で検索してください。 本学ウェブサイト www.ouj.ac.jp</p>
<p>市販封筒使用時の出願証明書類の送付先</p>
<p>〒261-8686 千葉県千葉市美浜区美浜郵便局私書箱5号 放送大学 学務部教務課宛</p>

1
概要2
出願に
あたって3
募集内容4
出願資格5
入学者
選考方法6
出願方法7
出願書類8
入学9
本部・学習セン
ター等の案内10
本部・お問い
合わせ先一覧



放送大学本部

〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11

www.ouj.ac.jp